

## 第2章 高齢者生活実態調査 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査) の結果

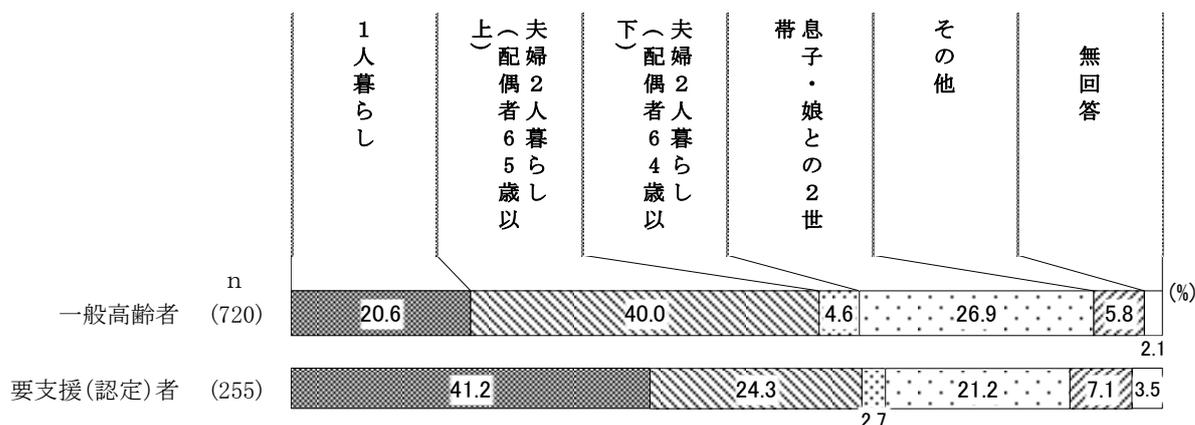
回答者の属性		(単位：人)
性別	男性	427
	女性	562
	無回答	59
	合計	1,048
	年齢	
	64歳以下	-
	65～69歳	178
	70～74歳	216
	75～79歳	223
	80～84歳	174
	85～89歳	118
	90歳以上	54
	無回答	85
	合計	1,048



## 1. 問1 家族や生活状況について

### (1) 家族構成

(1) 家族構成をお教えてください。



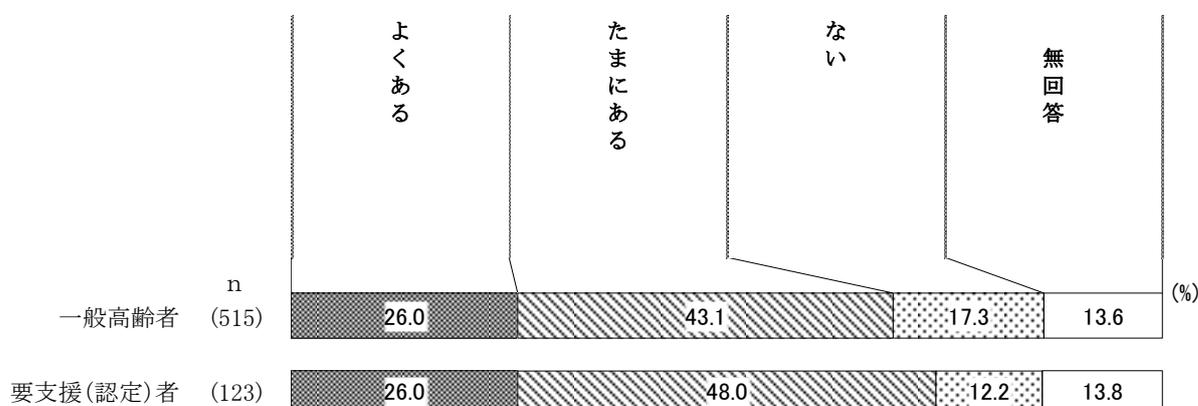
一般高齢者は「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」が4割と最も多くなっています。要支援者は「1人暮らし」が4割前半（41.2%）と最も多くなっています。

※ 要介護度が無回答の73人（48ページ参照）はグラフに含まれていません。（以下同様）

### ①日中、一人になることの有無

【(1)において「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以下）」「息子・娘との二世帯」の方のみ】

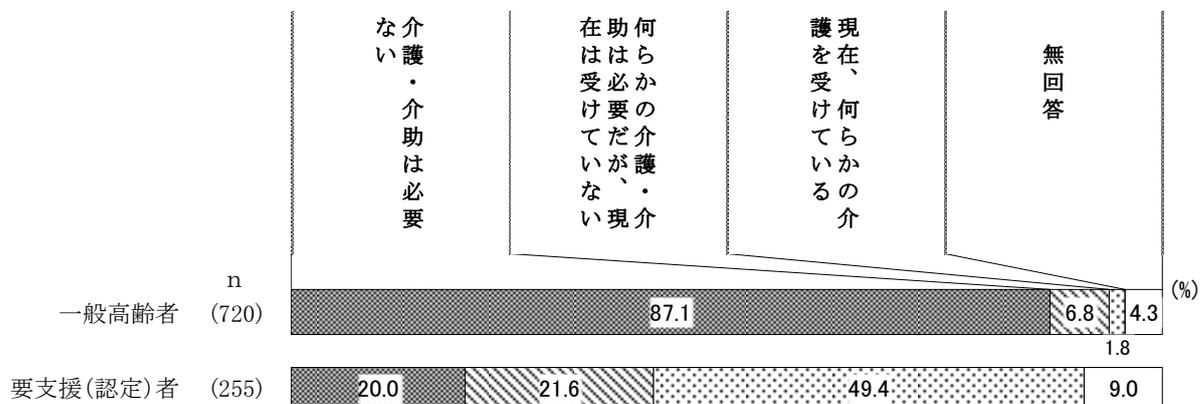
①日中、一人になることがありますか。



一般高齢者、要支援者ともに「たまにある」が4割台（順に43.1%、48.0%）で最も多くなっています。次いで「よくある」が2割台（ともに26.0%）と多くなっています。

（2）介護・介助の必要性

（2）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

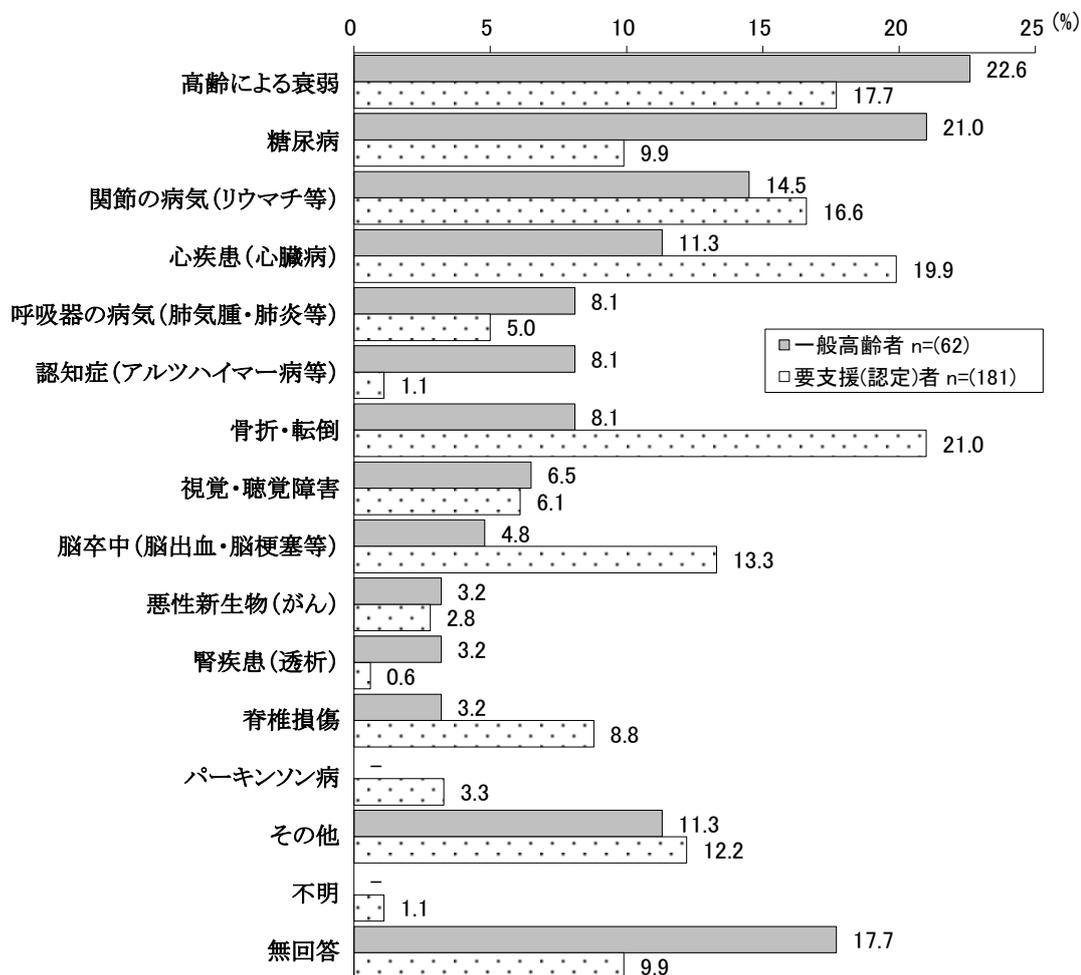


一般高齢者は「介護・介助は必要ない」が8割台後半（87.1%）で最も多くなっています。要支援者は「現在、何らかの介護を受けている」が約5割（49.4%）と最も多くなっていますが、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が2割台前半（21.6%）であり、「介護・介助は必要ない」（20.0%）よりも多くなっています。

①介護・介助が必要になった主な原因

【(2) において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

①介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。[○はいくつでも]

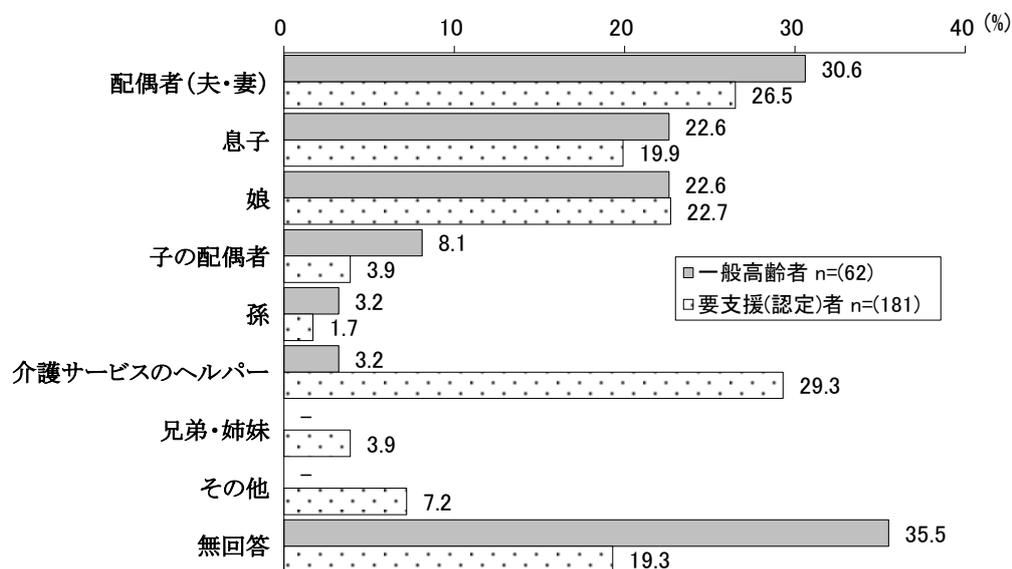


一般高齢者は「高齢による衰弱」が2割台前半（22.6%）で最も多く、次いで「糖尿病」（21.0%）となっています。要支援者は「骨折・転倒」が2割台前半（21.0%）で最も多く、次いで「心疾患（心臓病）」（19.9%）、「高齢による衰弱」（17.7%）と続いています。

②主に介護、介助を受けている相手

【(2)において「介護・介助は必要ない」以外の方のみ】

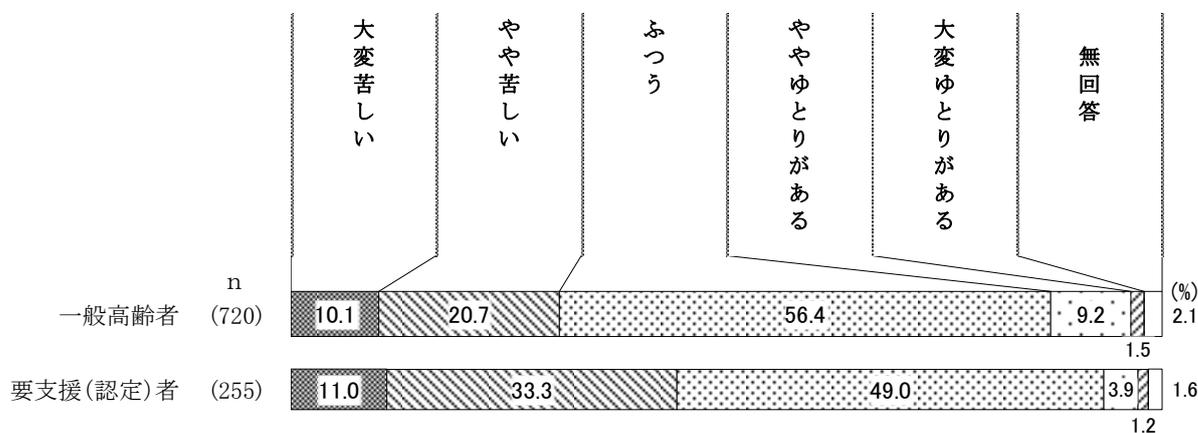
②主にどなたの介護、介助を受けていますか。[〇はいくつでも]



一般高齢者は、無回答以外で「配偶者(夫・妻)」が約3割(30.6%)と最も多く、次いで「息子」「娘」(ともに22.6%)となっています。要支援者は「介護サービスのヘルパー」が約3割(29.3%)と最も多く、次いで「配偶者(夫・妻)」(26.5%)となっています。

### （3）経済的にみた現在の暮らしの状況

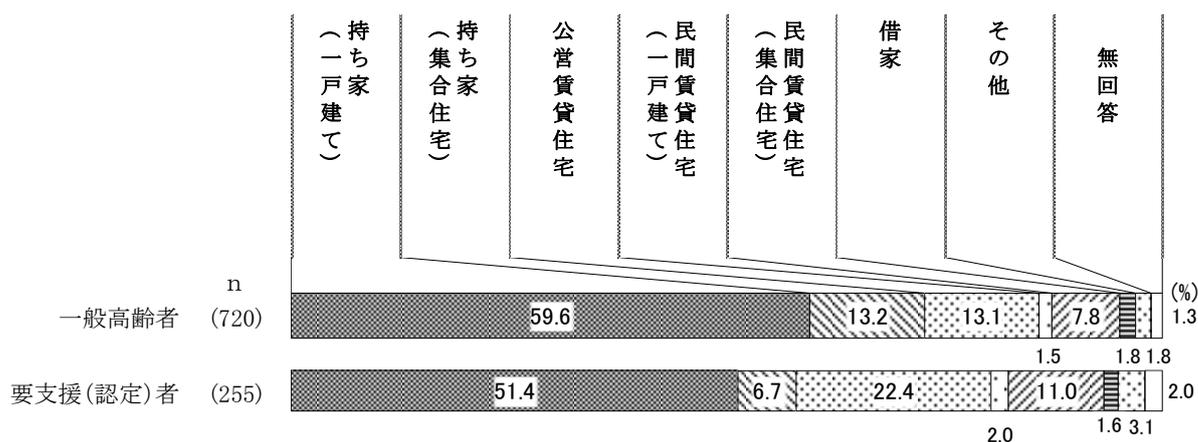
（3）現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。



一般高齢者、要支援者ともに「ふつう」（順に56.4%、49.0%）が最も多く、次いで「やや苦しい」（順に20.7%、33.3%）となっていますが、一般高齢者と比べて要支援者は「ふつう」の割合が少なく、「やや苦しい」の割合が多くなっています。

### （4）住居形態

（4）お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

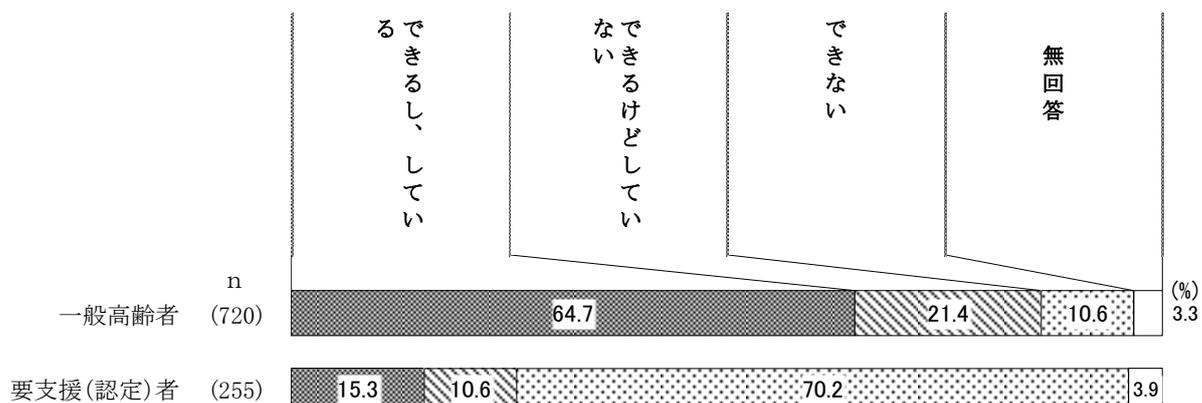


一般高齢者は「持ち家（一戸建て）」が約6割（59.6%）で最も多くなっています。次いで「持ち家（集合住宅）」、「公営賃貸住宅」がともに1割台前半（順に13.2%、13.1%）と多くなっています。要支援者は「持ち家（一戸建て）」が5割台前半（51.4%）で最も多くなっています。次いで「公営賃貸住宅」が2割台前半（22.4%）と多くなっています。

## 2. 問2 からだを動かすことについて

### (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇る

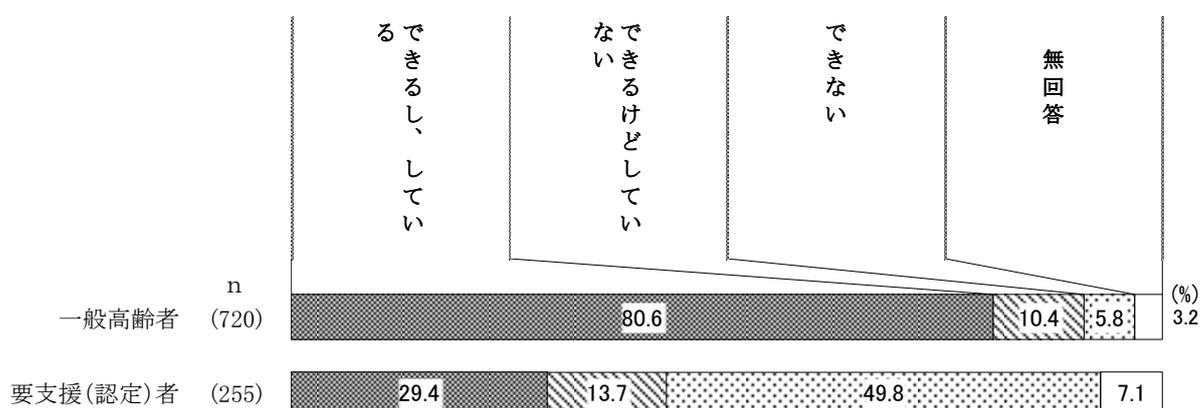
(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。



「できるし、している」の割合は、一般高齢者は6割台半ば（64.7%）ですが、要支援者は1割台半ば（15.3%）となっています。

### (2) 椅子に座った状態から何にもつかまらずに立ち上がる

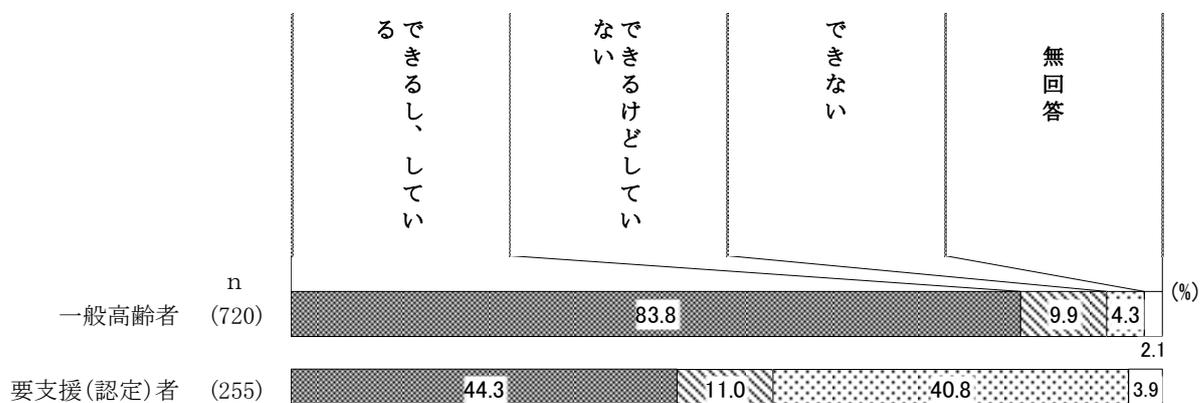
(2) 椅子に座った状態から何にもつかまらずに立ち上がっていますか。



「できるし、している」の割合は、一般高齢者は約8割（80.6%）ですが、要支援者は約3割（29.4%）となっています。

（3）15分位続けて歩いている

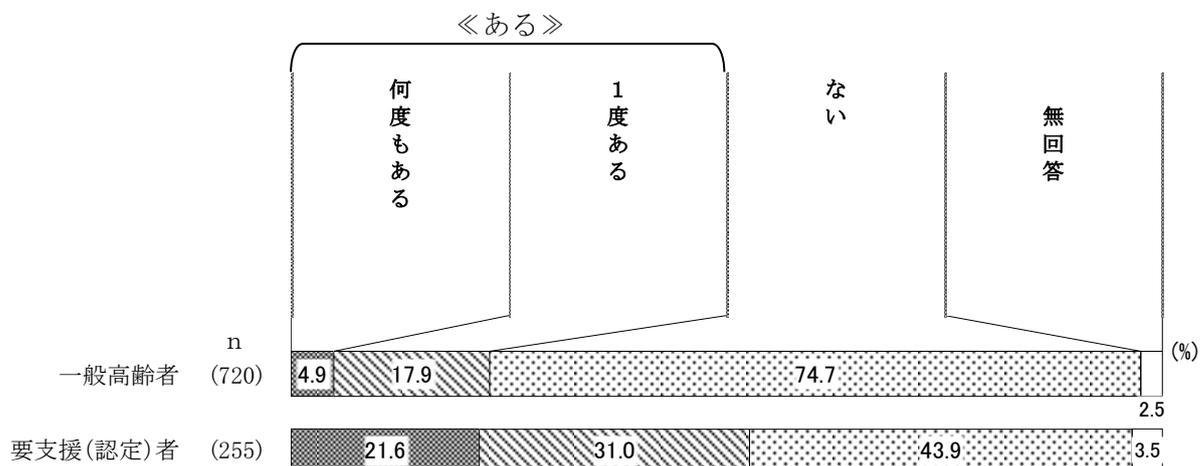
（3）15分位続けて歩いていますか。



「できるし、している」の割合は、一般高齢者は8割前半（83.8%）ですが、要支援者は4割前半（44.3%）となっています。

（4）過去1年間に転んだ経験がある

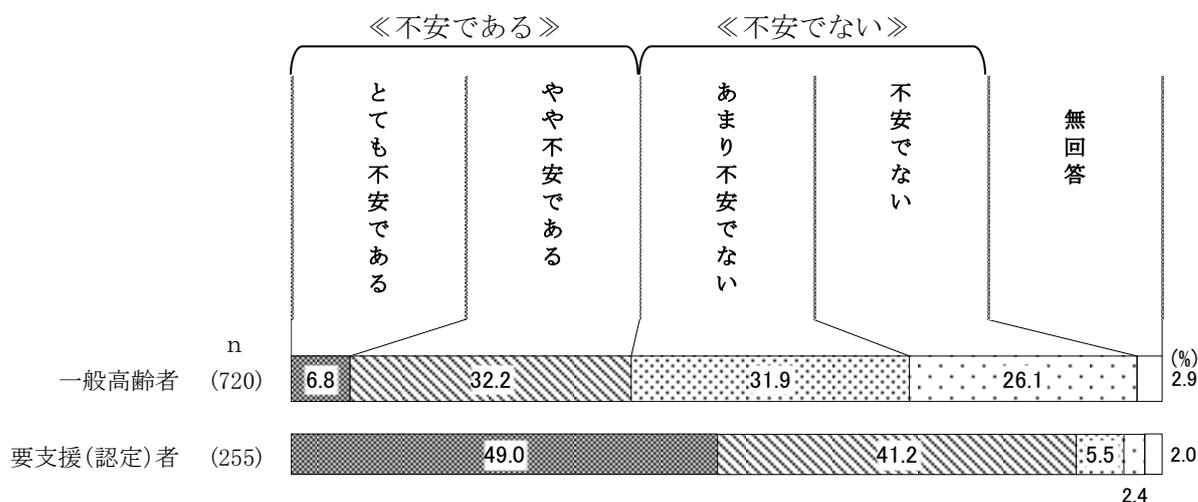
（4）過去1年間に転んだ経験がありますか。



一般高齢者は「ない」が7割前半（74.7%）、「何度もある」（4.9%）と「1度ある」（17.9%）を合わせた《ある》は2割前半（22.8%）ですが、要支援者は「ない」が4割前半（43.9%）、《ある》が5割前半（52.6%）となっています。

(5) 転倒に対する不安が大きい

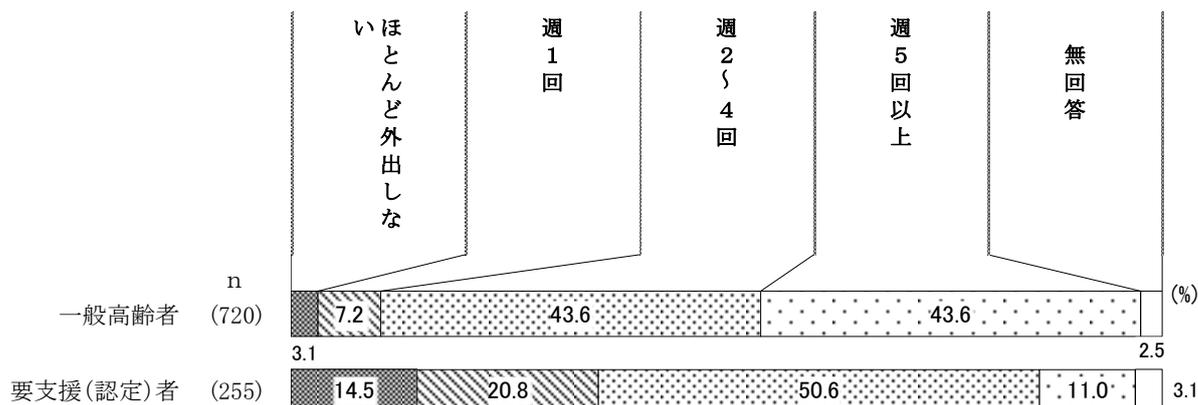
(5) 転倒に対する不安は大きいですか。



一般高齢者は「とても不安である」と「やや不安である」を合わせた《不安である》の約4割（39.0%）に対して「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせた《不安でない》は5割台後半（58.0%）と多くなっています。要支援者は《不安である》が約9割（90.2%）と《不安でない》（7.9%）よりも多くなっています。

(6) 週に1回以上外出する

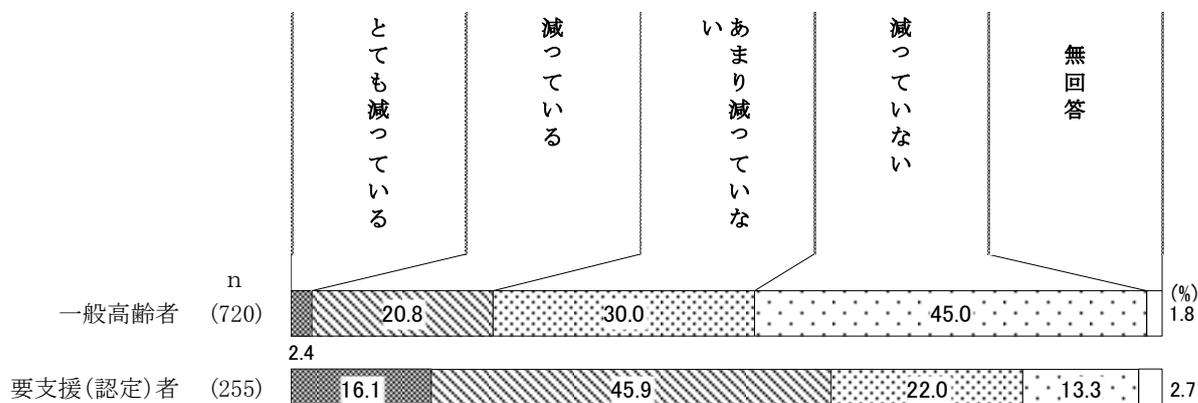
(6) 週に1回以上は外出していますか。



一般高齢者は「週2～4回」と「週5回以上」がともに4割台前半（43.6%）ともっとも多くなっています。要支援者は「週2～4回」が約5割（50.6%）と最も多く、次いで「週1回」（20.8%）、「ほとんど外出しない」（14.5%）と続いています。

(7) 昨年と比べて外出回数の減少

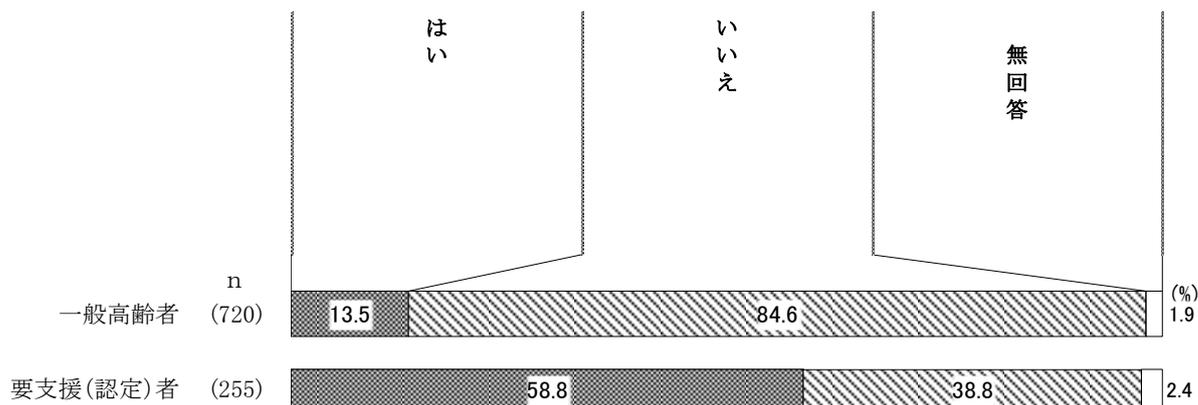
(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。



一般高齢者は「減っていない」が4割台半ば（45.0%）と最も多くなっています。要支援者は「減っている」（45.9%）が4割台半ばと最も多く、「とても減っている」（16.1%）と合わせた「減っている」は6割台前半（62.0%）となっています。

(8) 外出を控える

(8) 外出を控えていますか。

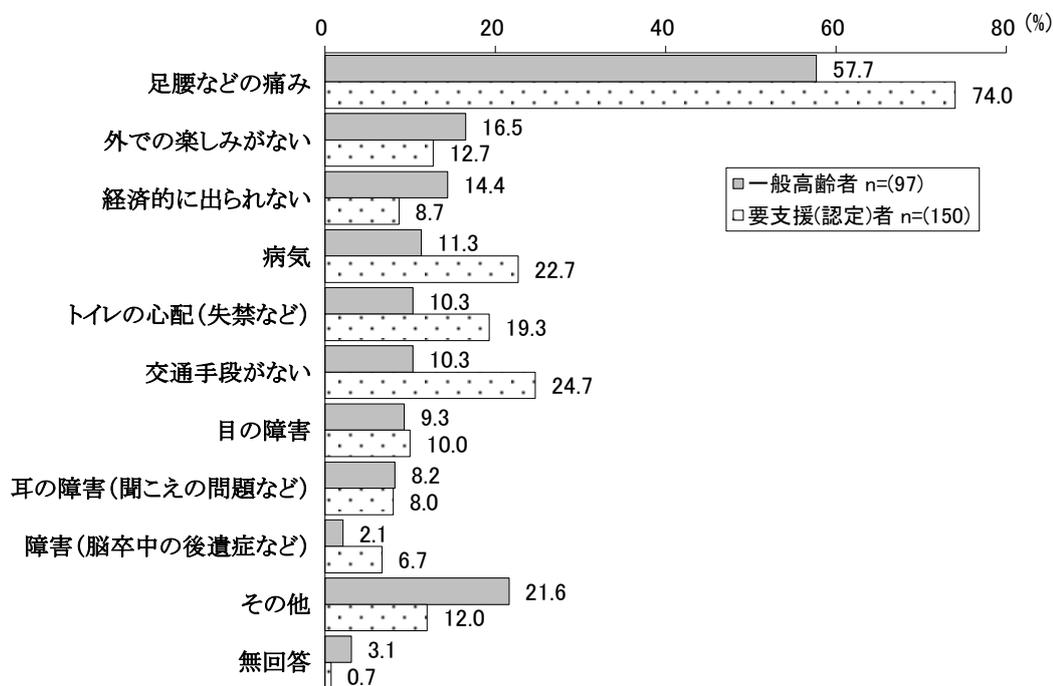


一般高齢者は「いいえ」（84.6%）が8割台半ばとなり「はい」（13.5%）より多くなっていますが、要支援者は「はい」（58.8%）が5割台後半で「いいえ」（38.8%）より多くなっています。

①外出を控えている理由

【(8)で「はい」(外出を控えている)の方のみ】

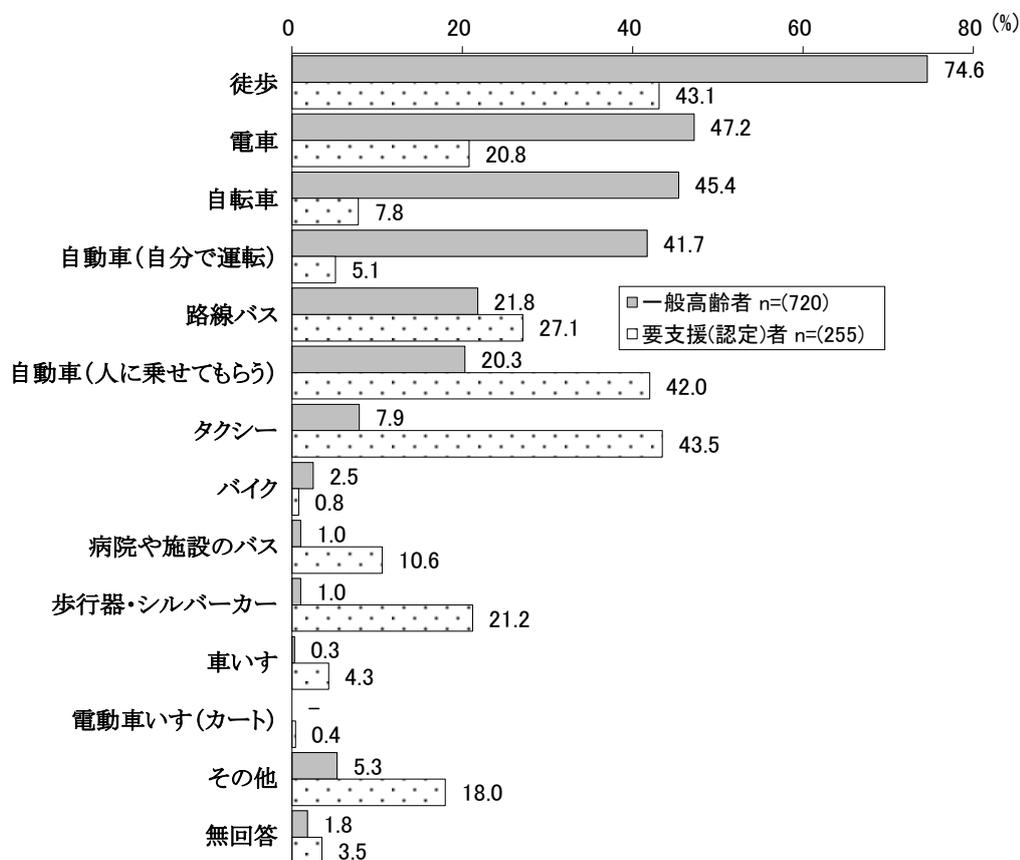
①外出を控えている理由は、次のどれですか。[〇はいくつでも]



一般高齢者、要支援者ともに「足腰などの痛み」(順に57.7%、74.0%)が最も多くなっています。次いで、一般高齢者は「外での楽しみがない」(16.5%)、「経済的に出られない」(14.4%)、要支援者は「交通手段がない」(24.7%)、「病気」(22.7%)と続いています。

(9) 外出する際の移動手段

(9) 外出する際の移動手段は何ですか。[〇はいくつでも]

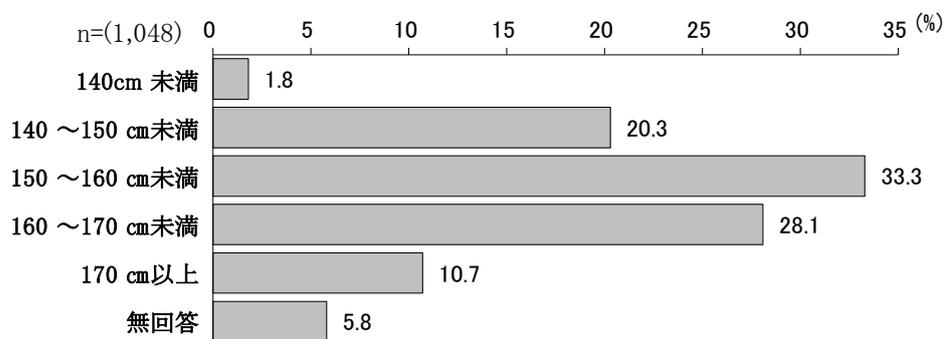


一般高齢者は「徒歩」が7割台半ば（74.6%）で最も多く、次いで「電車」（47.2%）、「自転車」（45.4%）と続きます。要支援者は「タクシー」が4割台前半（43.5%）で最も多く、次いで「徒歩」（43.1%）、「自動車（人に乗せてもらう）」（42.0%）と続きます。

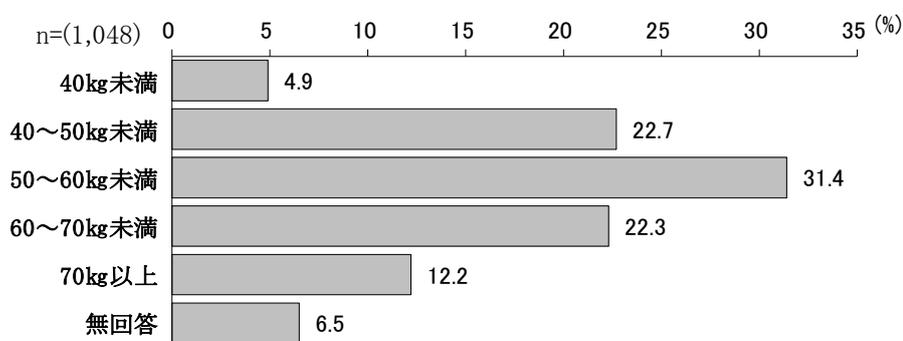
### 3. 問3 食べることについて

#### (1) 身長・体重

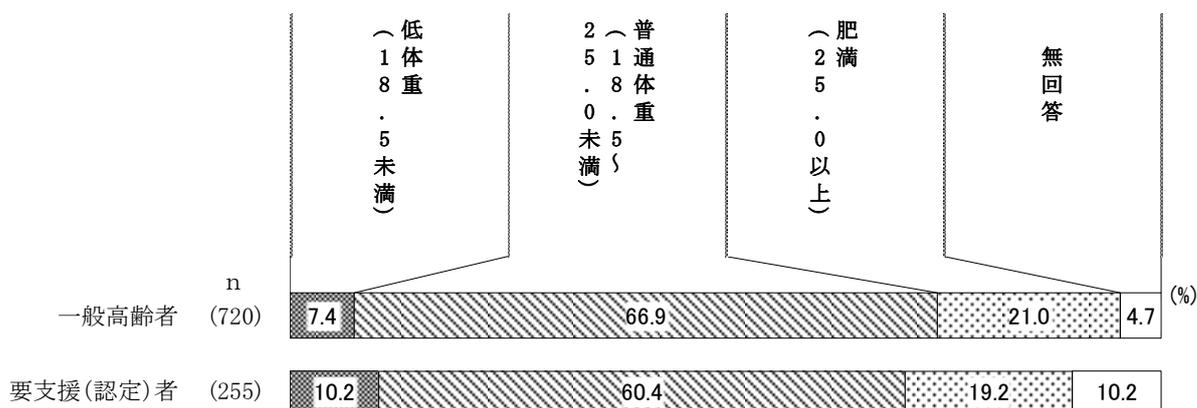
##### 身長



##### 体重



##### BMI

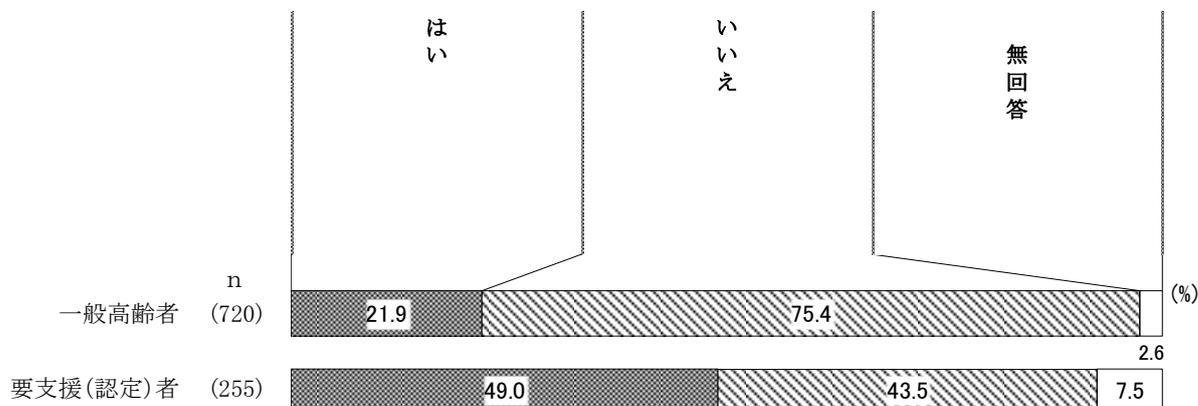


一般高齢者、要支援者ともに「普通体重」（順に66.9%、60.4%）の方が最も多くなっています。

注：BMIはやせや肥満の程度を表す指数であり、体重÷(身長(m)×身長(m))の式で算出します。

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなる

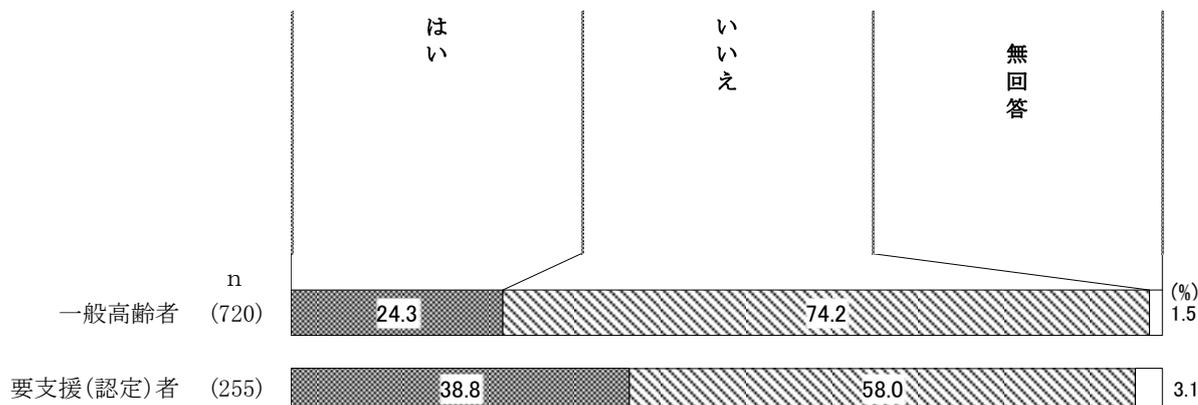
(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。



「はい」の割合は、一般高齢者は2割前半(21.9%)ですが、要支援者は約5割(49.0%)となっています。

(3) お茶や汁物等でむせることがある

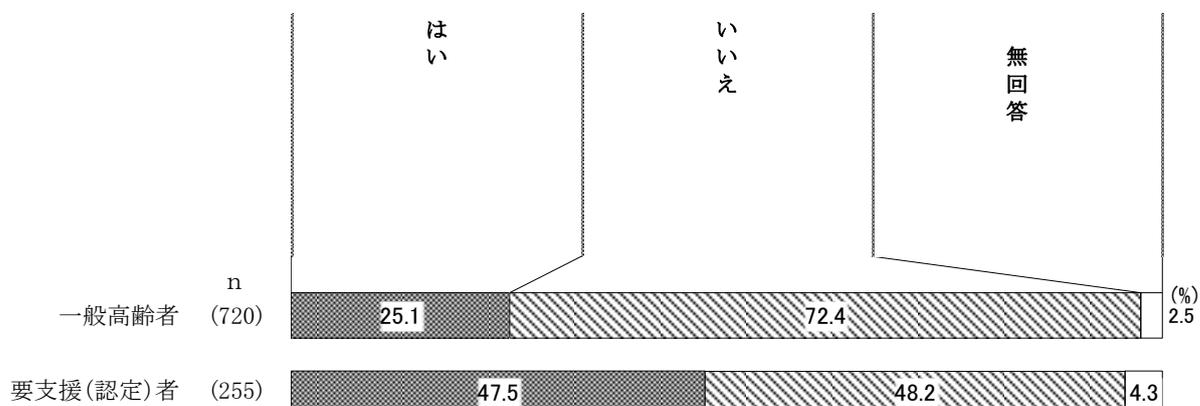
(3) お茶や汁物等でむせることがありますか。



「はい」の割合は、一般高齢者は2割台半ば(24.3%)ですが、要支援者は3割台後半(38.8%)となっています。

（4）口の渇きが気になる

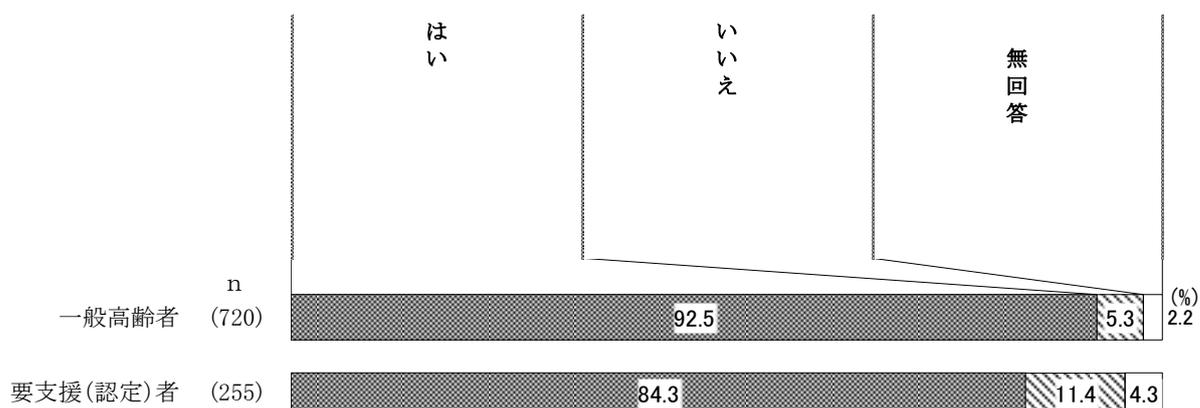
（4）口の渇きが気になりますか。



「はい」の割合は、一般高齢者は2割台半ば（25.1%）ですが、要支援者は4割台後半（47.5%）となっています。

（5）歯磨きを毎日している

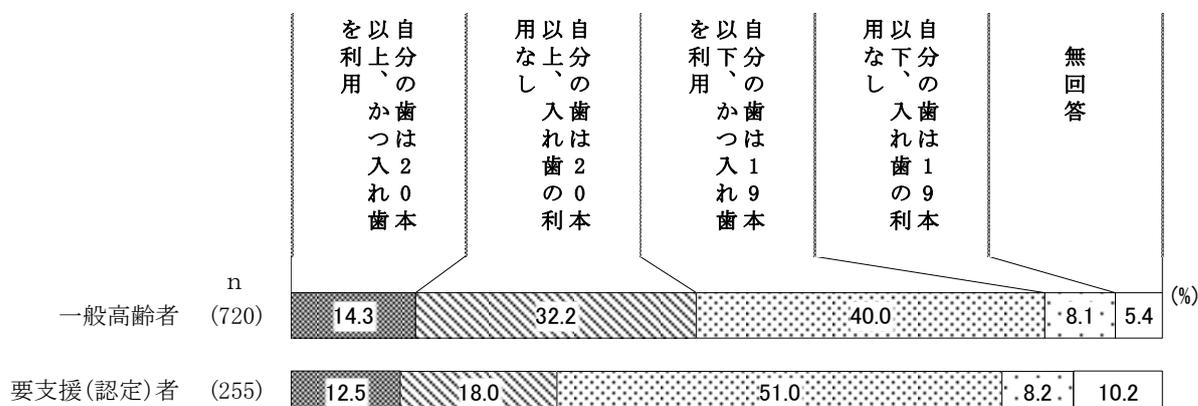
（5）歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。



一般高齢者、要支援者ともに「はい」が約8～9割（順に92.5%、84.3%）を占めて多くなっています。

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況

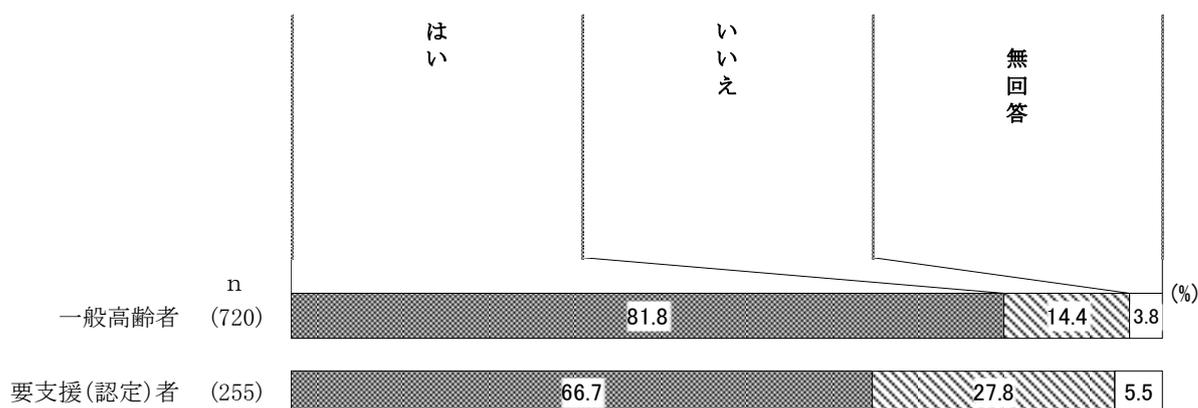
(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。



一般高齢者、要支援者ともに「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」（順に40.0%、51.0%）という回答が最も多く、次いで「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」（順に32.2%、18.0%）が多くなっています。

① 噛み合わせ

① 噛み合わせは良いですか。

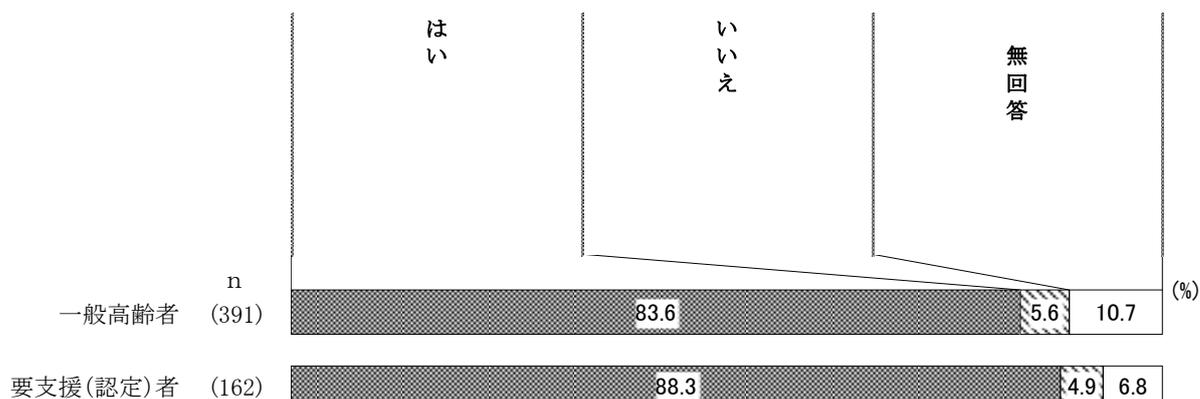


一般高齢者、要支援者とも「はい」がそれぞれ8割前半（81.8%）、6割台半ば（66.7%）を占めて多くはなっていますが、要支援者では「いいえ」が2割台後半（27.8%）となっています。

②毎日入れ歯の手入れをしている

【(6)で「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の方のみ】

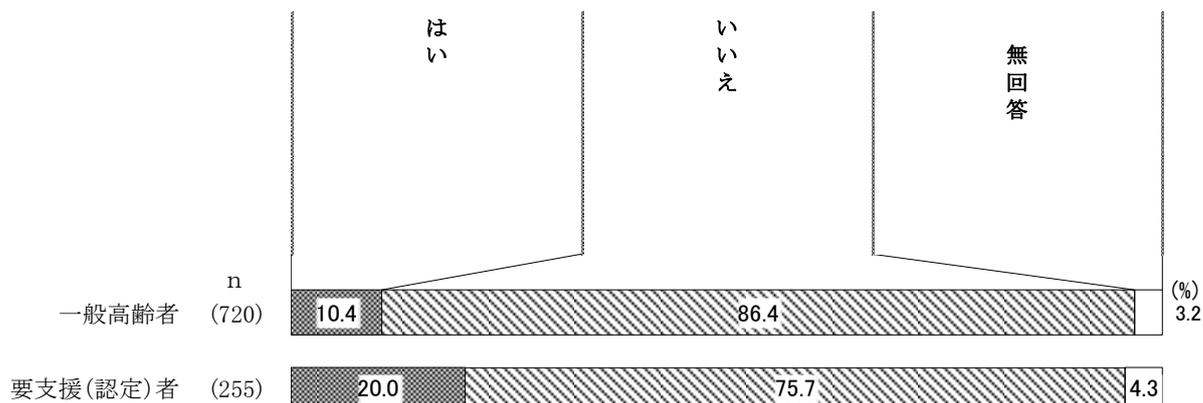
②毎日入れ歯の手入れをしていますか。



一般高齢者、要支援の人ともに「はい」（順に83.6%、88.3%）が圧倒的に多くなっています。

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少があった

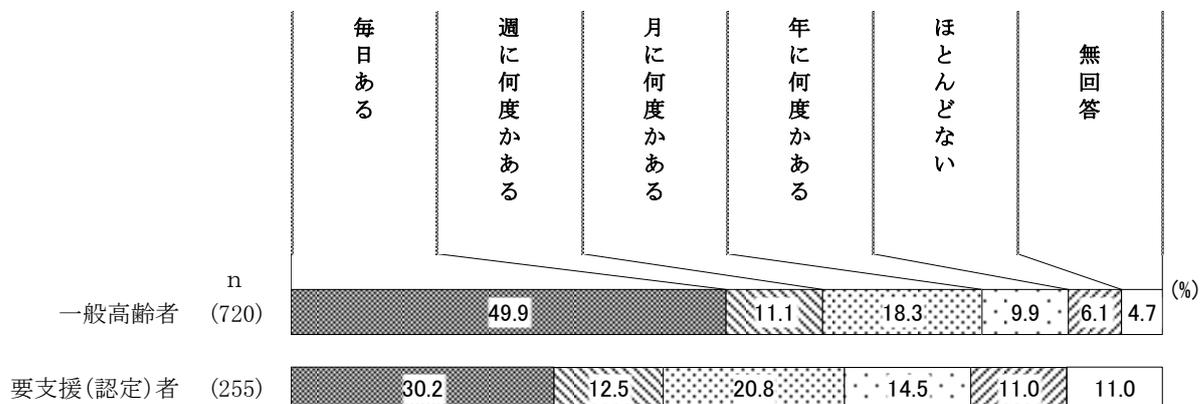
(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。



一般高齢者、要支援者ともに「いいえ」（順に86.4%、75.7%）が多く、「はい」は一般高齢者では約1割（10.4%）ですが、要支援者では2割（20.0%）と、約2倍になっています。

（8）どなたかと食事をとにもする機会がある

（8）どなたかと食事をとにもする機会がありますか。

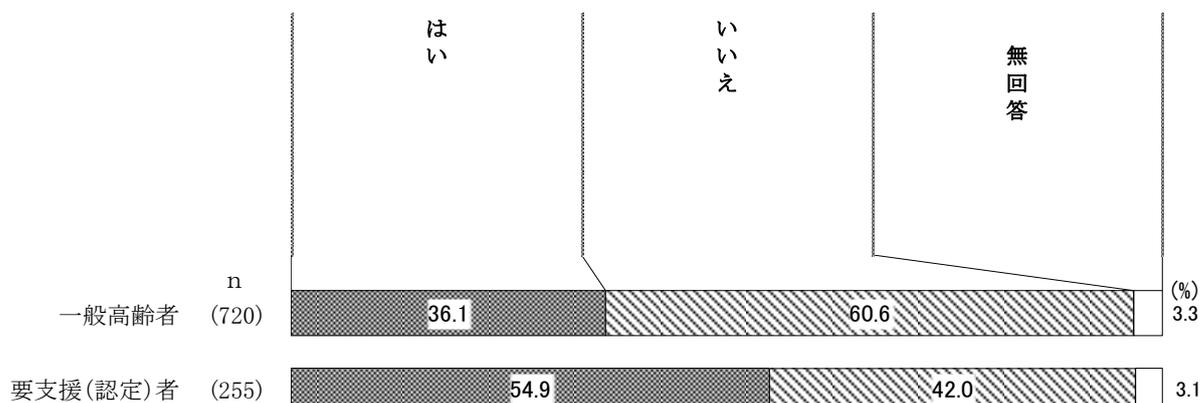


一般高齢者、要支援者ともに「毎日ある」が最も多く、一般高齢者では約5割（49.9%）となっていますが、要支援者では「月に何度かある」が約2割（20.8%）、「月に何度かある」が1割半ば（14.5%）となっており、食事をとにもする機会が相対的に少なくなっています。

#### 4. 問4 毎日の生活について

##### (1) 物忘れが多いと感じる

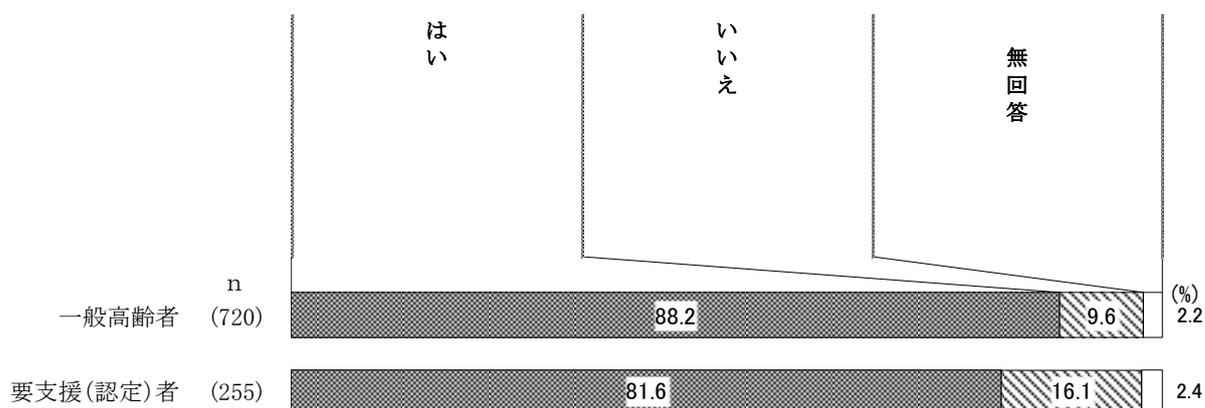
(1) 物忘れが多いと感じますか。



要支援者は「はい」が約6割（60.6%）を占め、一般高齢者は「いいえ」が5割前半（54.9%）となっており、逆の傾向がみられます。

##### (2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしている

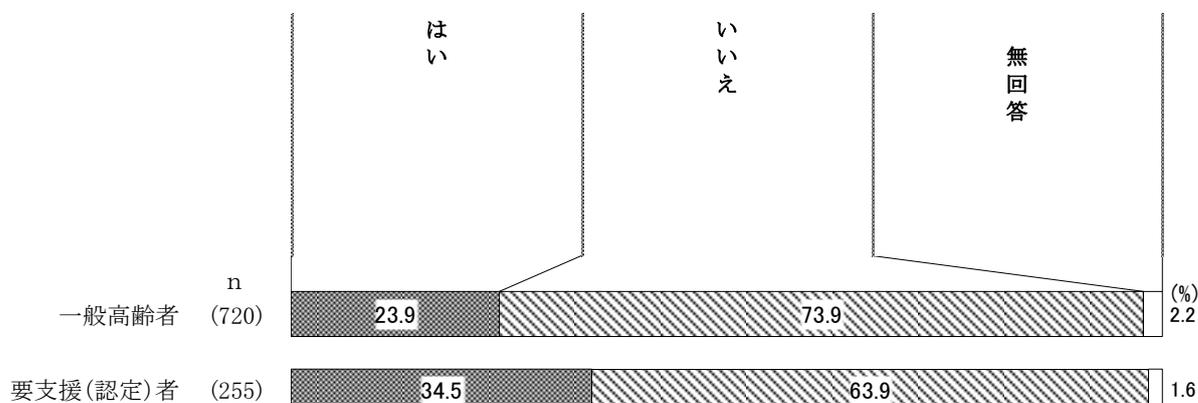
(2) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。



「はい」の割合が、一般高齢者、要支援者ともに8割台（順に 88.2%、81.6%）と多くなっています。

（3）今日が何月何日かわからない時がある

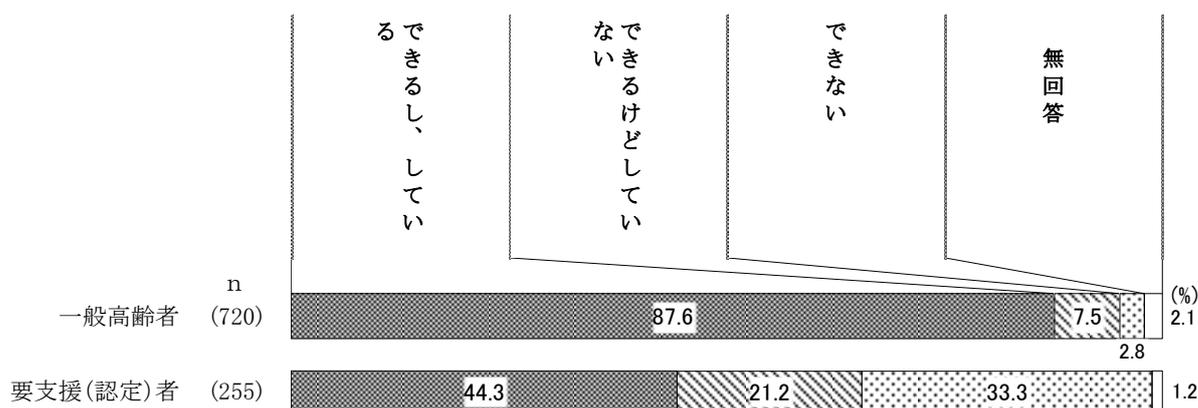
（3）今日が何月何日かわからない時がありますか。



要支援者は「はい」が3割台半ば（34.5%）を占め、一般高齢者よりも約10ポイント多くなっています。

（4）バスや電車で1人で外出している

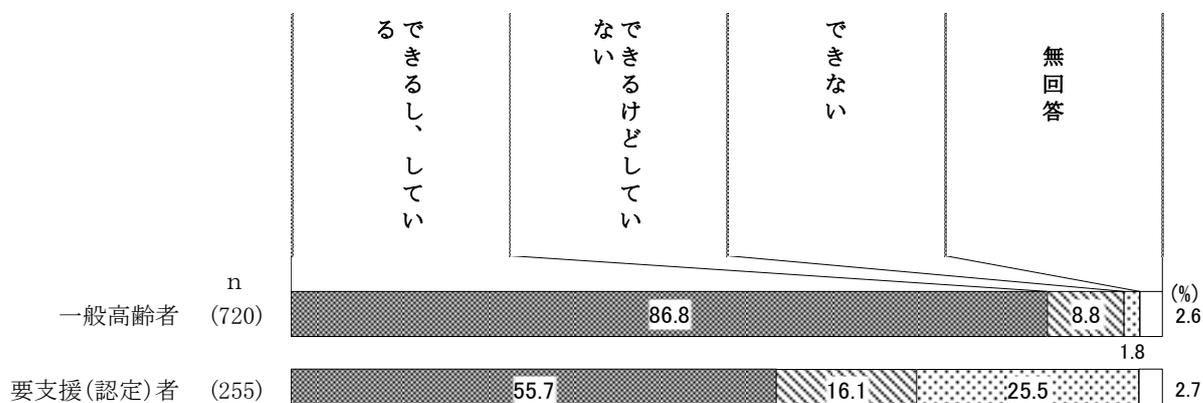
（4）バスや電車で1人で外出していますか（自家用車でも可）。



一般高齢者は「できるし、している」が8割台後半（87.6%）で最も多いですが、要支援者は「できるし、している」は4割台前半（44.3%）にとどまり、「できない」が3割台前半（33.3%）となっています。

（5）自分で食品・日用品の買い物をしている

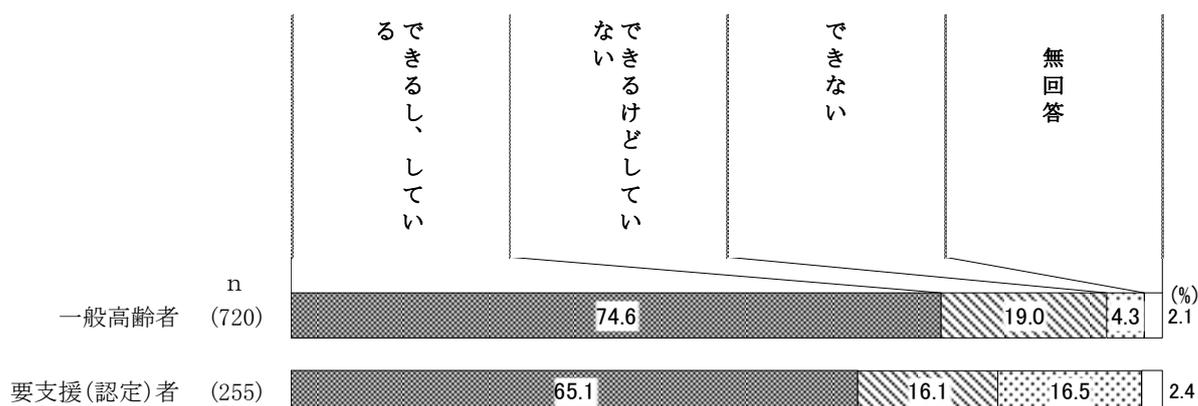
（5）自分で食品・日用品の買い物をしていますか。



一般高齢者は「できるし、している」が8割台後半（86.8%）と最も多いですが、要支援者は「できるし、している」は5割台半ば（55.7%）にとどまっており、「できない」が2割台半ば（25.5%）となっています。

（6）自分で食事の用意をしている

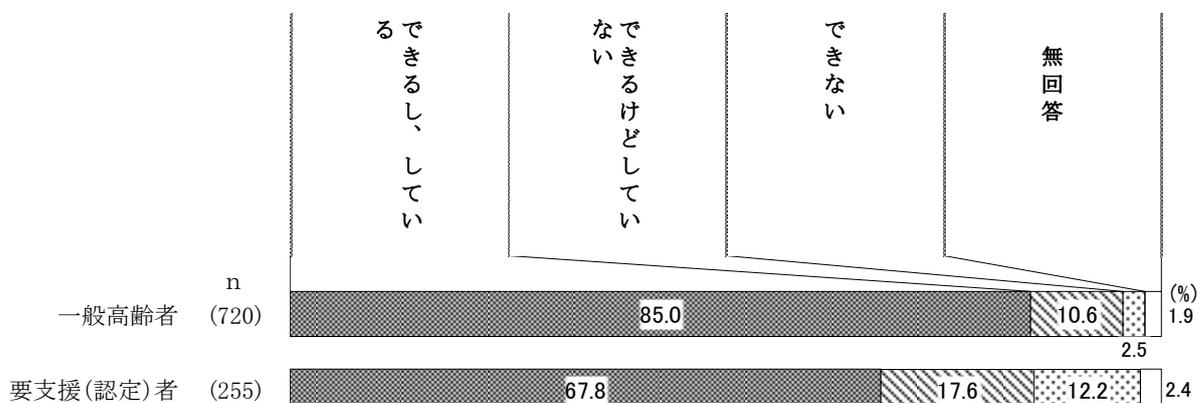
（6）自分で食事の用意をしていますか。



一般高齢者、要支援者ともに「できるし、している」（順に 74.6%、65.1%）が最も多いですが、要支援者は「できるし、している」は6割台半ば（65.1%）にとどまり、次いで「できない」が1割台半ば（16.5%）となっています。

(7) 自分で請求書の支払いをしている

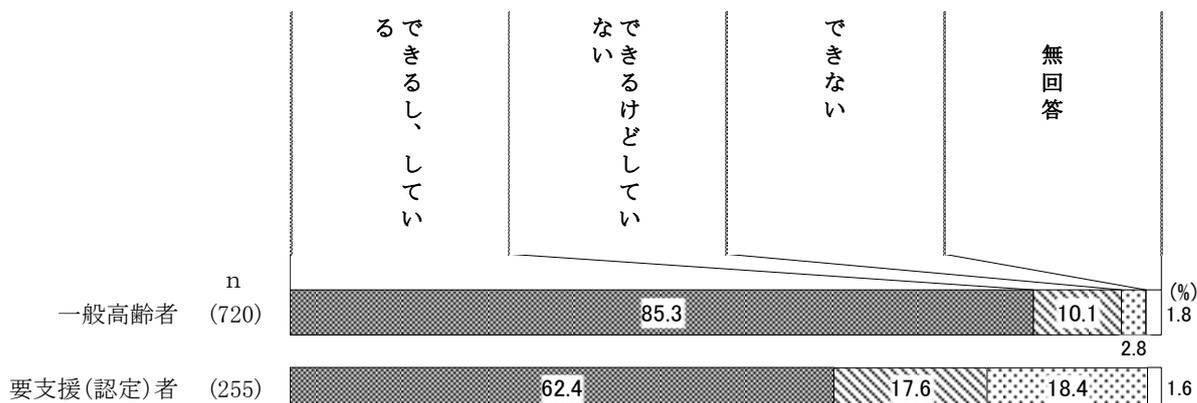
(7) 自分で請求書の支払いをしていますか。



一般高齢者、要支援者ともに「できるし、している」（順に 85.0%、67.8%）が最も多いですが、要支援者では「できるし、している」は6割台半ばにとどまり、「できない」が1割台前半（12.2%）となっています。

(8) 自分で預貯金の出し入れをしている

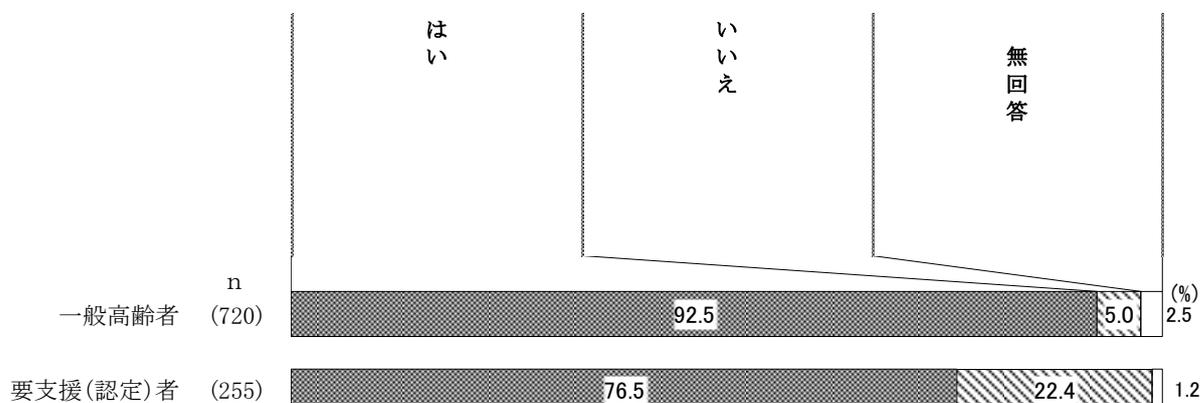
(8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。



一般高齢者、要支援者ともに「できるし、している」（順に 85.3%、62.4%）という回答が最も多いですが、要支援者は「できるし、している」は6割台前半にとどまり、「できない」が1割台後半（18.4%）となっています。

（9）年金などの書類が書ける

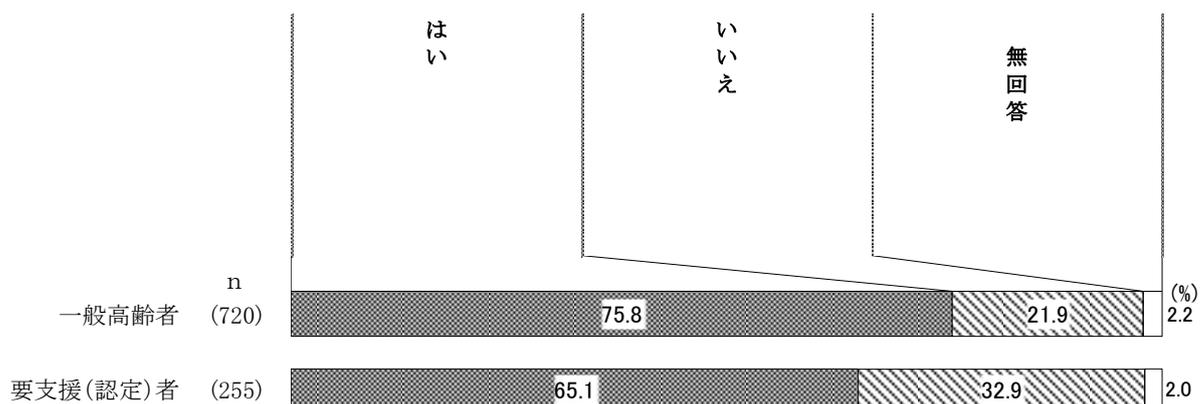
（9）年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。



一般高齢者では「はい」が9割台前半（92.5%）と多いですが、要支援者では7割台後半（76.5%）にとどまり、「いいえ」も2割台前半（22.4%）みられます。

（10）新聞を読んでいる

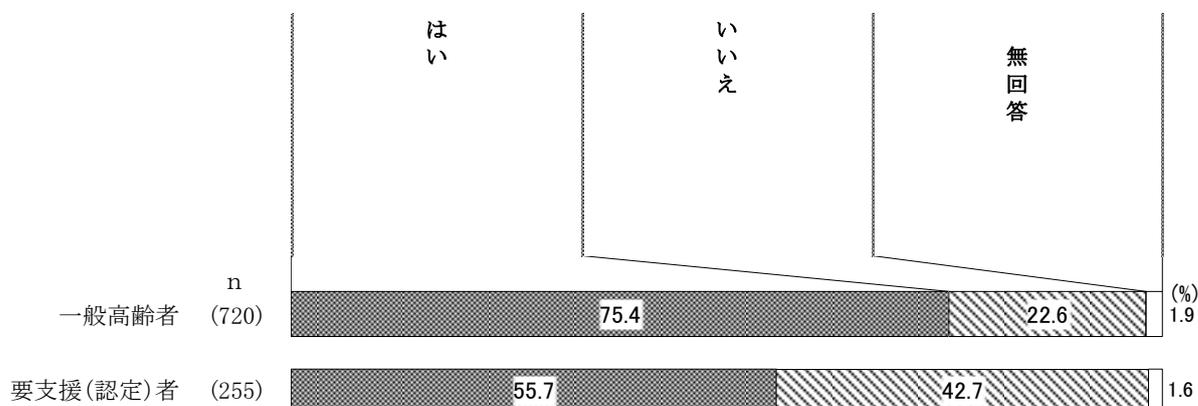
（10）新聞を読んでいますか。



一般高齢者は「はい」が、7割台半ば（75.8%）の方が新聞を読んでいることとなりますが、要支援者は「はい」は6割台半ば（65.1%）となり、「いいえ」も3割台前半（32.9%）みられ、新聞を読んでいるいない方が3割以上いることがうかがえます。

(11) 本や雑誌を読んでいる

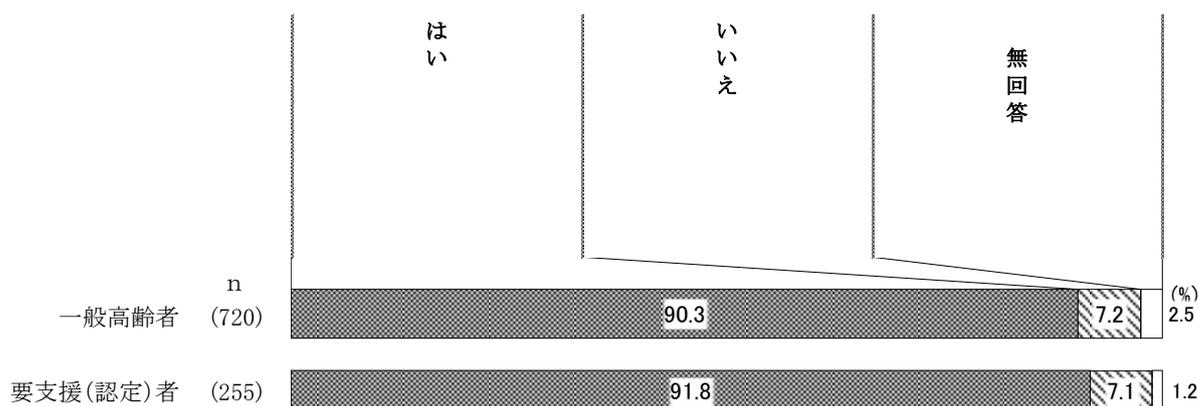
(11) 本や雑誌を読んでいますか。



一般高齢者は「はい」が7割台半ば（75.4%）と多いですが、要支援者は「はい」は5割台半ば（55.7%）にとどまり、「いいえ」も4割台前半（42.7%）となっており、本や雑誌を読まない人が4割以上いることがうかがえます。

(12) 健康についての記事や番組に関心がある

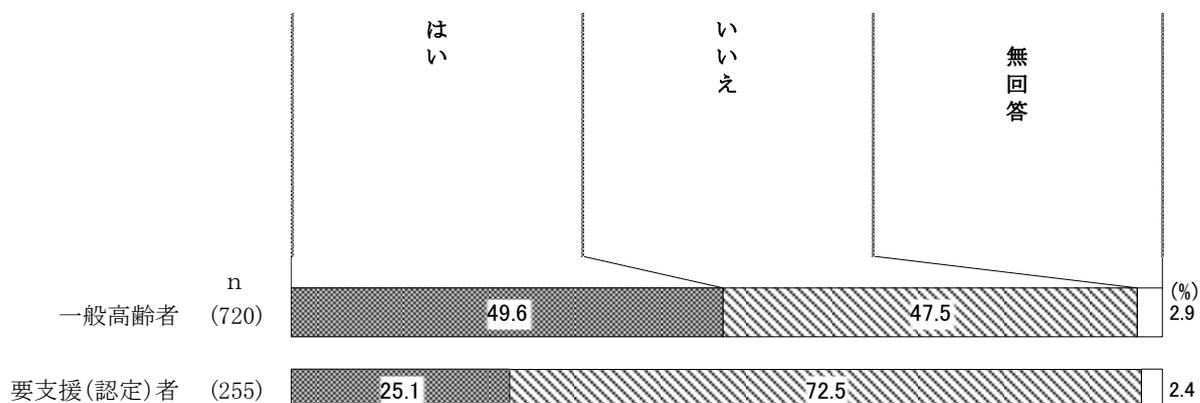
(12) 健康についての記事や番組に関心がありますか。



一般高齢者、要支援者ともに「はい」が9割以上（順に90.3%、91.8%）を占めています。

(13) 友人の家を訪ねている

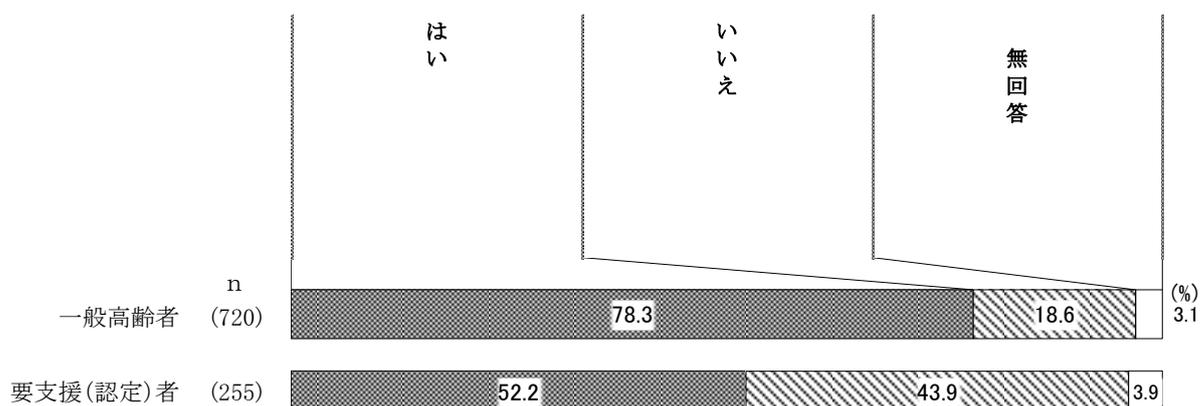
(13) 友人の家を訪ねていますか。



一般高齢者は「はい」が約5割（49.6%）、「いいえ」が4割台後半（47.5%）で「はい」が若干多くなっていますが、要支援者は「いいえ」が7割台前半（72.5%）と多くなっています。

(14) 家族や友人の相談にのっている

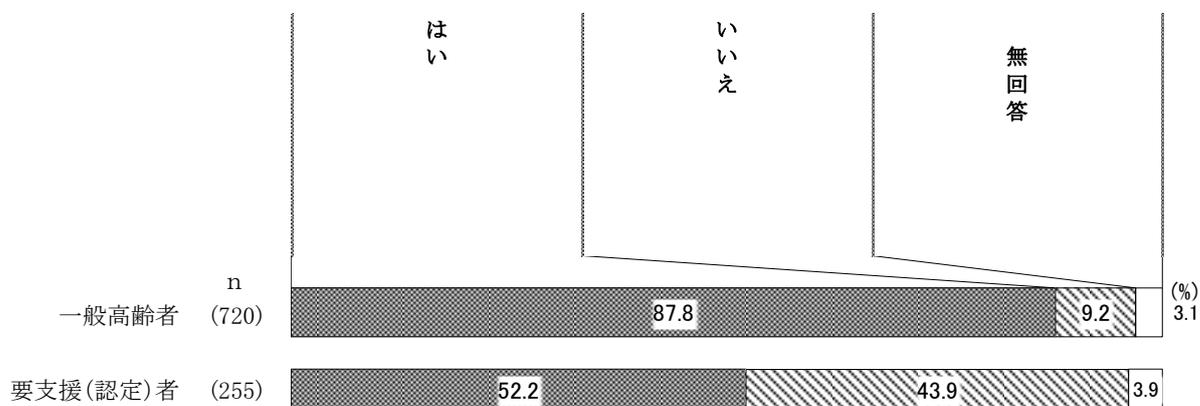
(14) 家族や友人の相談にのっていますか。



一般高齢者は「はい」が7割台後半（78.3%）と多いですが、要支援者は「はい」は5割台前半（52.2%）にとどまっています。

(15) 病人を見舞うことができる

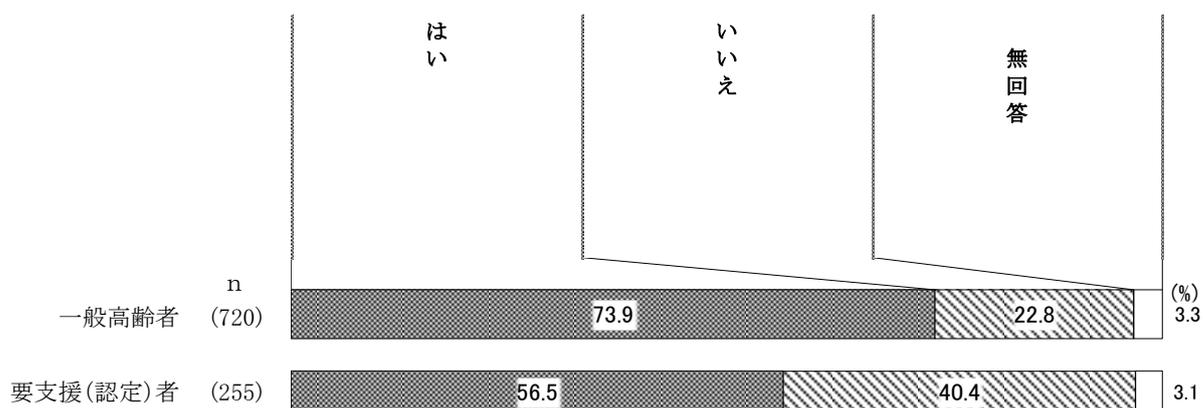
(15) 病人を見舞うことができますか。



一般高齢者は「はい」が8割台後半（87.8%）と多いですが、要支援者は「はい」は5割台前半（52.2%）にとどまっています。

(16) 若い人に自分から話しかけることがある

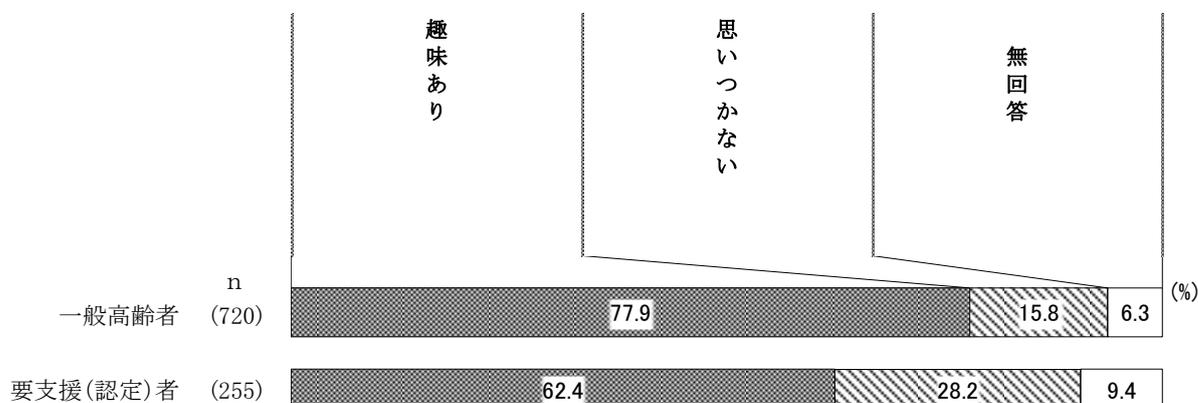
(16) 若い人に自分から話しかけることがありますか。



一般高齢者は「はい」が7割台前半（73.9%）と多いですが、要支援者は「はい」が5割台半ば（56.5%）にとどまっています。

(17) 趣味

(17) 趣味はありますか。



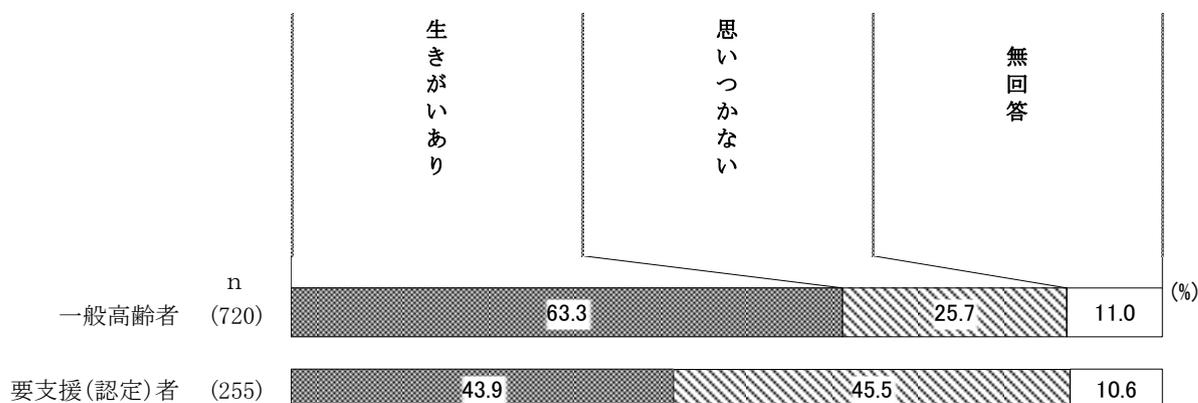
一般高齢者、要支援者ともに「趣味あり」の割合が「思いつかない」を上回っていますが、「趣味あり」は一般高齢者（77.9%）と要支援者（62.4%）で15ポイント以上の開きがあります。

「趣味あり」とした回答者による記入内容は、次のとおりです。

- <一般高齢者・在宅要支援認定者共通>**
- ・あみもの・いけばな・ウインドーショッピング・ウォーキング・映画鑑賞・お琴
  - ・お酒・お茶会・ガーデニング・カメラ・カラオケ・クイズ・クライミング
  - ・グランドゴルフ・競馬・コーラス・ゴルフ・サークル参加・サイクリング
  - ・ジャズ・手芸・ジョギング・新聞を書く・スイミング・スキー・スポーツ観戦
  - ・ソバ打・ソフトボール・ダイビング・タバコ・ダンス・ツーリング・テレビ鑑賞
  - ・ドライブ・ハイキング・パズル・パソコン・パチンコ・フラダンス・ペタンク
  - ・部屋の飾りつけ・ボーリング・ボランティア・野球観戦・ヨガ・料理・囲碁
  - ・園芸・音楽鑑賞・絵画・語学・工作・写真・社交ダンス・手品・書道・将棋
  - ・切り絵・茶道・釣・登山・陶芸・読書・日曜大工・脳トレ・俳句・俳画・畑仕事
  - ・盆栽・麻雀・民謡・友達と話す・旅行・輪投げ

(18) 生きがい

(18) 生きがいはありますか。



一般高齢者の「生きがいあり」は6割台前半（63.3%）で「思いつかない」（25.7%）よりも多くなっていますが、要支援者の「生きがいあり」は4割台前半（43.9%）で「思いつかない」（45.5%）よりもやや少なくなっています。

「生きがいあり」と答えた回答者による具体的な内容は、次のとおりです。

＜一般高齢者・在宅要支援認定者共通＞

- ・ 食べる楽しみ・オーディオ・オカリナのよりよい音を求めて練習
- ・ 家族・カラオケ・クリスチャンの奉仕活動・ゴルフ・テレビ・パソコン
- ・ パチンコ・ひ孫の成長・ペット・ボランティア・マジック演技・まわりの観察
- ・ 音楽を聞く・家族・家族の健康と団らん・外出・外食・学習支援、相談
- ・ 軽作業等・健康で長生きする事・健康に過ごす事ができるよう努力する
- ・ 元気にいつまでもいられるように努力すること・古文書研究・合唱・財テク
- ・ 今、飼っている犬や猫が幸せに暮らせる様に・仕事をしている時
- ・ 子供・子供と孫の成長・今の処思った事を出来る事、自分の自由を楽しんで居る
- ・ 子供達の生き方・子供達や孫達・時間講師・自分の生活を楽しむ・社交ダンス
- ・ 手仕事・趣味・小物作り・常に目標を持つ・植物の世話・信仰生活
- ・ 新しい出会い・人とのつながり・新しい技術、情報を蓄積して発表する
- ・ 人を笑わす事、楽しませる事・親族やご近所の方への心配り、声かけなど
- ・ 人生楽しむ事・生活信条（健康・真面目・努力）の実現・聖書を学ぶ
- ・ 草花の手入れ・孫の世話・孫の成長・他人と話をすること・地域体育会運動
- ・ 茶道・仲間とのスポーツ・庭の手入れ・途上国の子供支援・読書・日常生活
- ・ 農作業の出来、不出来・俳句・畑仕事・夫婦外出・仏壇をお守りする事
- ・ 放電研究・毎日を楽しく過すこと・民謡・毎日元気で暮すこと・友人
- ・ 友人との旅行やサークルでの活動・踊り・旅行・料理を作る・老人会での活動

## 5. 問5 地域での活動について

### (1) 会・グループ等の参加頻度

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。  
 ※①～⑧それぞれに回答してください。

#### 《一般高齢者》

(上段：人、下段：%)

	調査数	週4回 以上	週2～ 3回	週1回	月1～ 3回	年に 数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ	720 100.0	5 0.7	11 1.5	10 1.4	39 5.4	29 4.0	376 52.2	250 34.7
②スポーツ関係のグループや クラブ	720 100.0	21 2.9	63 8.8	41 5.7	33 4.6	18 2.5	336 46.7	208 28.9
③趣味関係のグループ	720 100.0	13 1.8	38 5.3	38 5.3	87 12.1	36 5.0	306 42.5	202 28.1
④学習・教養サークル	720 100.0	2 0.3	8 1.1	10 1.4	11 1.5	32 4.4	390 54.2	267 37.1
⑤介護予防教室	720 100.0	2 0.3	2 0.3	3 0.4	2 0.3	12 1.7	425 59.0	274 38.1
⑥老人クラブ	720 100.0	2 0.3	7 1.0	8 1.1	16 2.2	36 5.0	401 55.7	250 34.7
⑦町内会・自治会	720 100.0	4 0.6	6 0.8	2 0.3	38 5.3	113 15.7	333 46.3	224 31.1
⑧収入のある仕事	720 100.0	108 15.0	54 7.5	6 0.8	12 1.7	15 2.1	307 42.6	218 30.3

どの会・グループ等でも「参加していない」や「無回答」が多くなっていますが、“町内会・自治会”で「年に数回」(15.7%)、“趣味関係のグループ”で「月1～3回」(12.1%)、“スポーツ関係のグループやクラブ”で「週2～3回」(8.8%)が、比較的多くなっています。「週4回以上」の割合が多いのは、“収入のある仕事”(15.0%)です。

《要支援（認定者）》

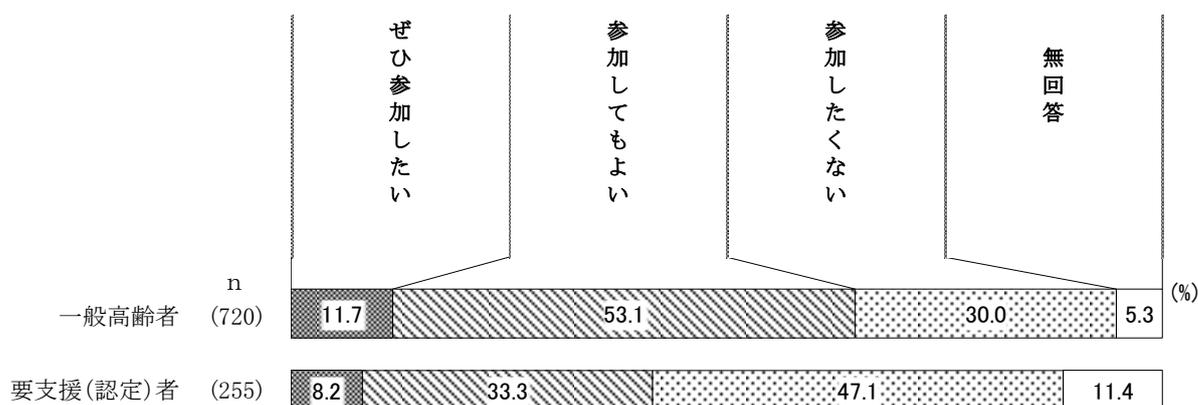
（上段：人、下段：％）

	調査数	週4回 以上	週2～ 3回	週1回	月1～ 3回	年に 数回	参加して いない	無回答
①ボランティアのグループ	255 100.0	1 0.4	2 0.8	1 0.4	3 1.2	2 0.8	122 47.8	124 48.6
②スポーツ関係のグループや クラブ	255 100.0	4 1.6	3 1.2	10 3.9	6 2.4	- -	116 45.5	116 45.5
③趣味関係のグループ	255 100.0	4 1.6	6 2.4	5 2.0	15 5.9	2 0.8	116 45.5	107 42.0
④学習・教養サークル	255 100.0	2 0.8	1 0.4	2 0.8	1 0.4	1 0.4	123 48.2	125 49.0
⑤介護予防教室	255 100.0	1 0.4	12 4.7	8 3.1	1 0.4	2 0.8	114 44.7	117 45.9
⑥老人クラブ	255 100.0	5 2.0	4 1.6	2 0.8	6 2.4	13 5.1	116 45.5	109 42.7
⑦町内会・自治会	255 100.0	4 1.6	1 0.4	1 0.4	7 2.7	14 5.5	114 44.7	114 44.7
⑧収入のある仕事	255 100.0	4 1.6	1 0.4	1 0.4	- -	2 0.8	125 49.0	122 47.8

どの会・グループ等でも「参加していない」や「無回答」が多くなっていますが、“趣味関係のグループ”で「月1～3回」(5.9%)、“老人クラブ”で「年に数回」(5.1%)、“町内会・自治会”で「年に数回」(5.5%)が、比較的多くなっています。

（2）地域住民の有志による地域づくり活動への参加者としての参加意向

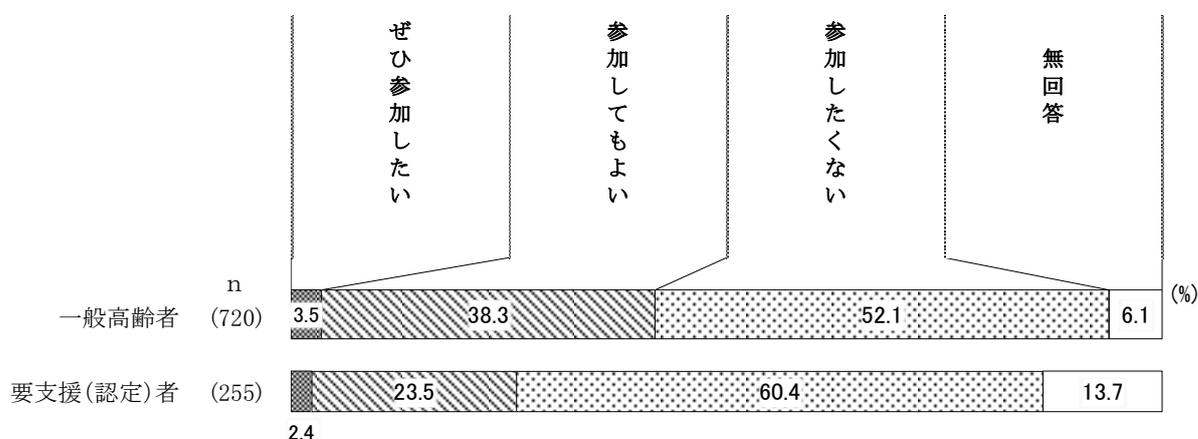
（2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。



一般高齢者は「参加してもよい」(53.1%)が、要支援者は「参加したくない」(47.1%)が、それぞれ最も多い回答となっています。

（3）地域住民の有志による地域づくり活動への企画・運営としての参加意向

（3）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。



一般高齢者、要支援者ともに「参加したくない」(順に52.1%、60.4%)が最も多く、一般高齢者は「参加してもよい」(38.3%)も、比較的多くなっています。

## 6. 問6 助け合いについて

### (1)～(4) まわりの人との「助け合い」

(1)～(4) あなたとまわりの人との「助け合い」についておうかがいします。以下にあげる事柄についてあてはまる人を教えてください。[それぞれ〇はいくつでも]

#### 《一般高齢者》

(上段：人、下段：%)

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・親・孫・兄弟姉妹	近隣	友人	その他	人はいない	そのような	無回答
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	720 100.0	369 51.3	145 20.1	261 36.3	265 36.8	92 12.8	358 49.7	14 1.9	32 4.4	17 2.4	
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	720 100.0	365 50.7	134 18.6	266 36.9	259 36.0	107 14.9	376 52.2	17 2.4	42 5.8	20 2.8	
(3) 病気で寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	720 100.0	416 57.8	193 26.8	274 38.1	116 16.1	24 3.3	54 7.5	13 1.8	50 6.9	15 2.1	
(4) 病気で寝込んだときに、看病や世話をしてあげる人	720 100.0	433 60.1	175 24.3	245 34.0	203 28.2	38 5.3	80 11.1	10 1.4	70 9.7	24 3.3	

“心配事や愚痴を聞いてくれる人”、“看病や世話をしてくれる人”、“看病や世話をしてあげる人”については、いずれも「配偶者」が最も多くなっています。“心配事や愚痴を聞いてあげる人”については「友人」が最も多く、「配偶者」が続いています。

#### 《要支援（認定）者》

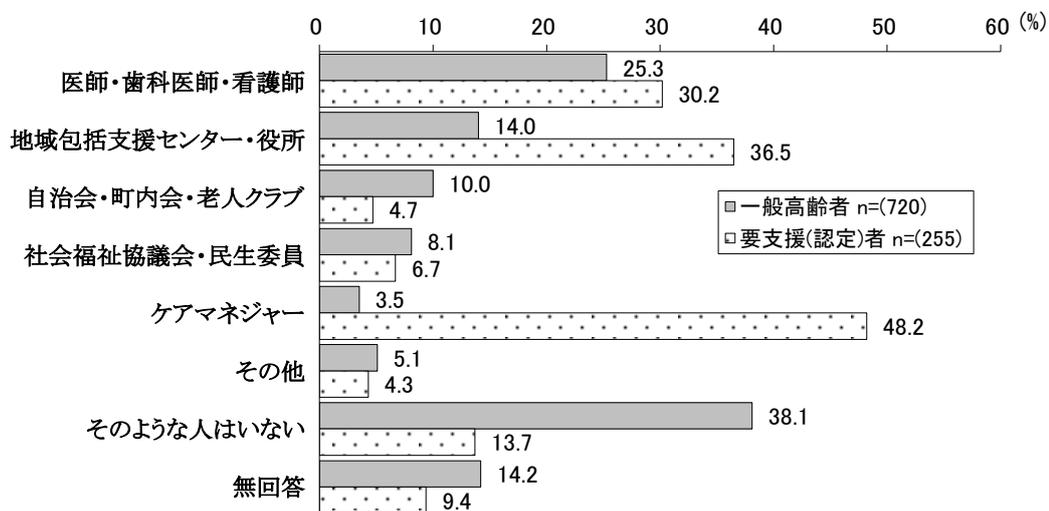
(上段：人、下段：%)

	調査数	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親戚・親・孫・兄弟姉妹	近隣	友人	その他	人はいない	そのような	無回答
(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人	255 100.0	71 27.8	41 16.1	97 38.0	83 32.5	34 13.3	90 35.3	14 5.5	17 6.7	16 6.3	
(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人	255 100.0	58 22.7	28 11.0	70 27.5	73 28.6	40 15.7	92 36.1	6 2.4	26 10.2	23 9.0	
(3) 病気で寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人	255 100.0	83 32.5	53 20.8	108 42.4	47 18.4	14 5.5	21 8.2	11 4.3	32 12.5	10 3.9	
(4) 病気で寝込んだときに、看病や世話をしてあげる人	255 100.0	72 28.2	29 11.4	41 16.1	36 14.1	10 3.9	22 8.6	24 9.4	62 24.3	30 11.8	

“心配事や愚痴を聞いてくれる人”と“看病や世話をしてくれる人”としては、「別居の子ども」が最も多くなっています。“心配事や愚痴を聞いてあげる人”については「友人」が、“看病や世話をしてあげる人”については「配偶者」が、それぞれ最も多くなっています。

（5）家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手

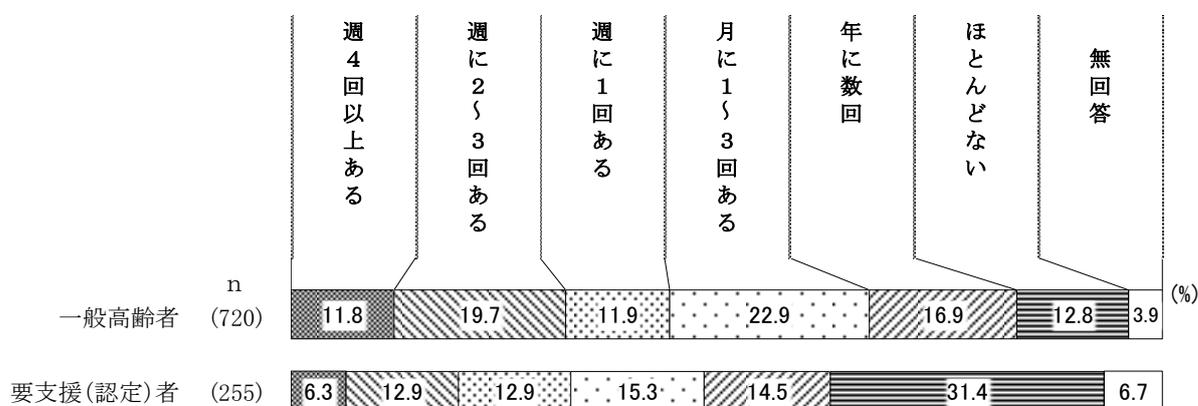
（5）家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。  
 [〇はいくつでも]



一般高齢者は「そのような人はいない」という回答が約4割（38.1%）で最も多く、次いで「医師・歯科医師・看護師」が2割台半ば（25.3%）で多くなっていますが、要支援者は「ケアマネジャー」が4割台後半（48.2%）で最も多く、次いで「地域包括支援センター・役所」が3割台半ば（36.5%）で多くなっています。

（6）友人・知人と会う頻度

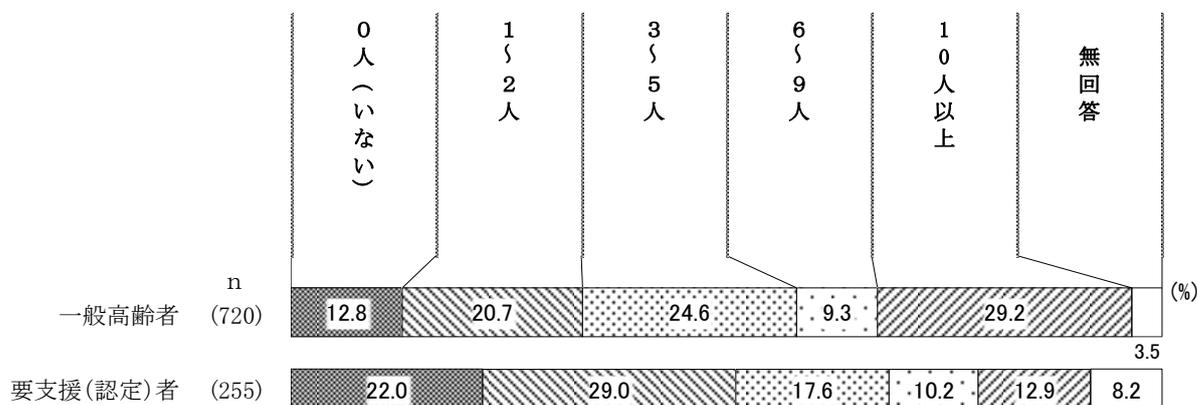
（6）友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。



一般高齢者は「月に1〜3回ある」が2割台前半（22.9%）で最も多いですが、要支援者は「ほとんどない」が3割台前半（31.4%）で最も多くなっています。

(7) 1か月間に会った友人・知人の人数

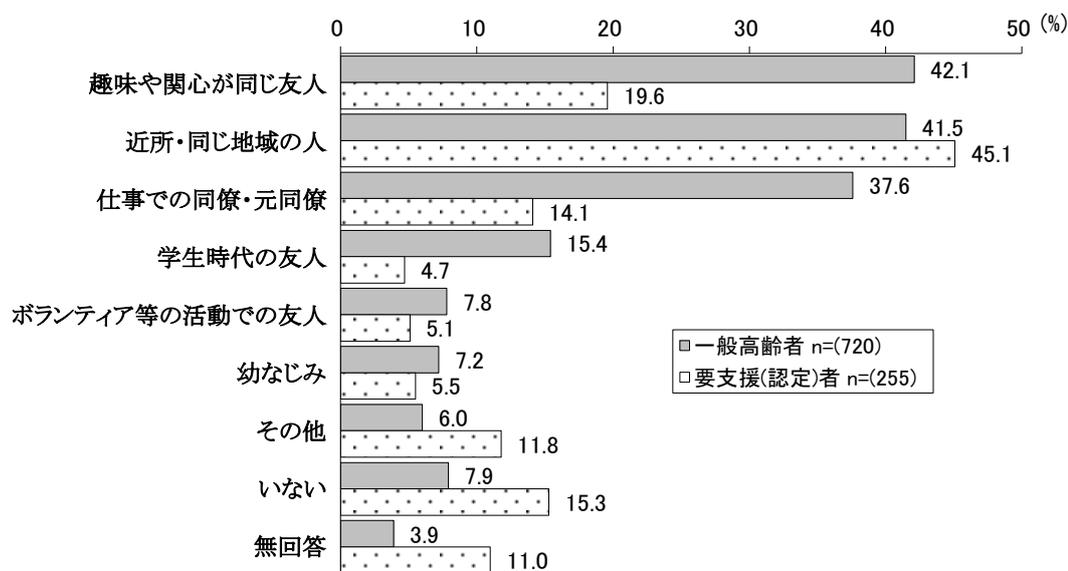
(7) この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。  
 ※同じ人には、何度会っても「1人」と数えることとします。



一般高齢者は「10人以上」が約3割（29.2%）で最も多いですが、要支援者は「1～2人」が約3割（29.0%）で最も多くなっています。

(8) よく会う友人・知人との関係

(8) よく会う友人・知人は、どんな関係の人ですか。[〇はいくつでも]

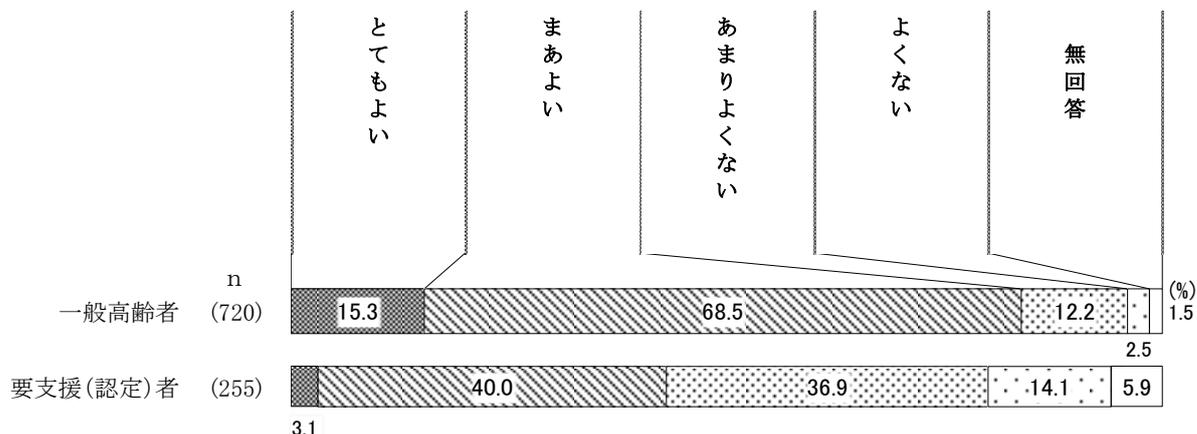


一般高齢者は「趣味や関心が同じ友人」が4割前半（42.1%）で最も多く、次いで「近所・同じ地域の人」（41.5%）が多くなっています。要支援者は、「近所・同じ地域の人」が4割前半（45.1%）で最も多く、「趣味や関心が同じ友人」（42.1%）が続いています。

## 7. 問7 健康について

### (1) 現在の健康状態

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

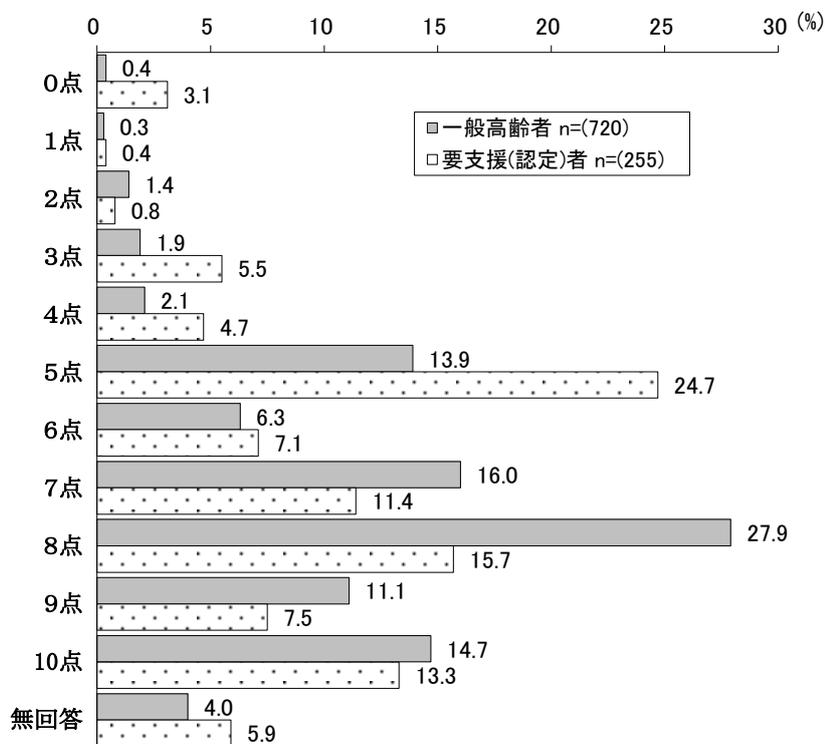


一般高齢者は「まあよい」という回答が6割台後半（68.5%）で最も多くなっています。要支援者は「まあよい」が4割で最も多く、「あまりよくない」（36.9%）が続いています。

（2）現在の幸せの程度

（2）あなたは、現在どの程度幸せですか。

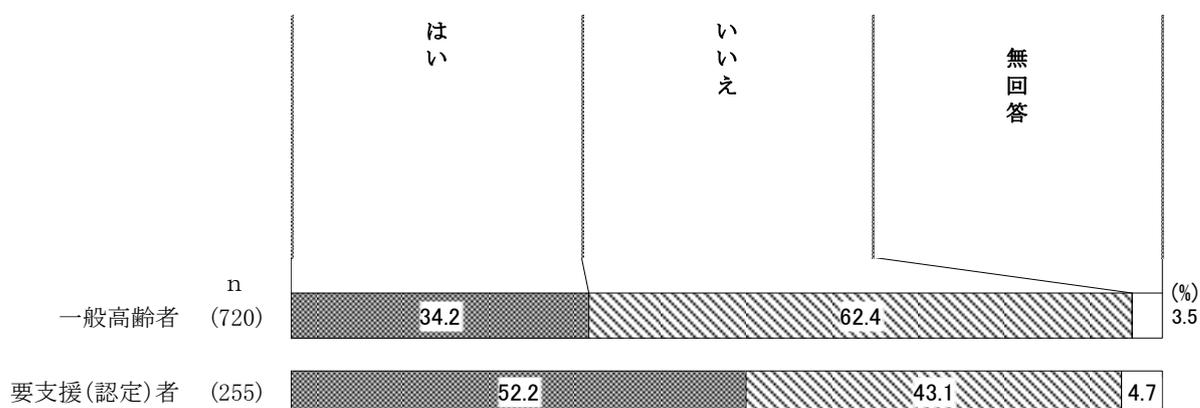
※「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として考えた場合の点数（整数）を○印で囲んでください。



一般高齢者は「8点」が2割台後半（27.9%）で最も多く、次いで「7点」（16.0%）が多いですが、要支援者では「5点」が2割台半ば（24.7%）で最も多く、次いで「8点」（15.7%）が多くなっています。

（3）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることの有無

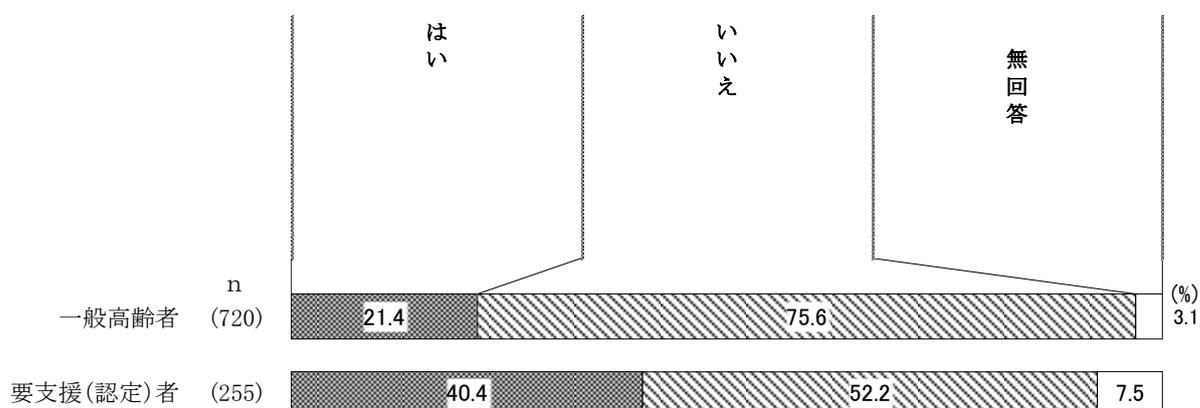
（3）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。



一般高齢者は「いいえ」が6割台前半（62.4%）が多いですが、要支援者は「はい」が5割台前半（52.2%）で「いいえ」（43.1%）を上回っています。

（4）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じの有無

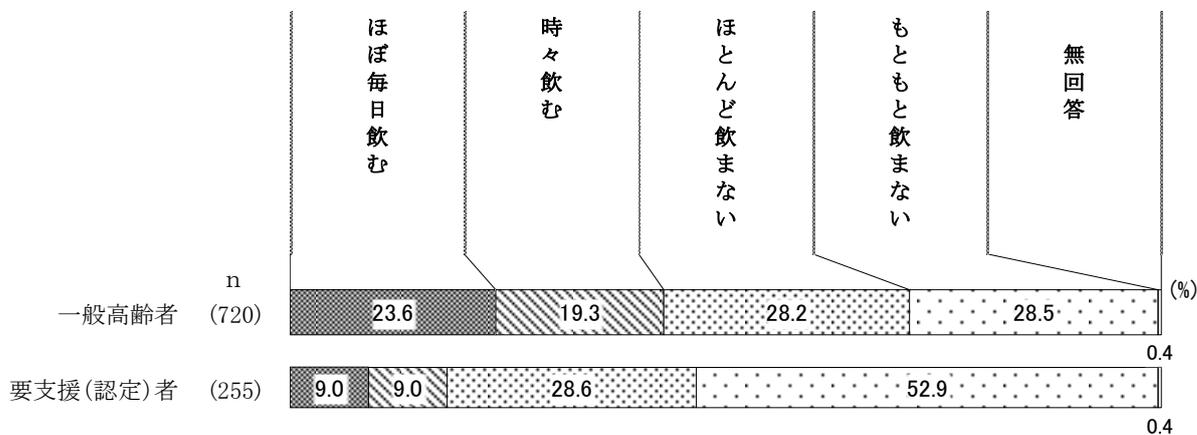
（4）この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。



一般高齢者、要支援者ともに「いいえ」（順に 75.6%、52.2%）が多いですが、要支援者は「いいえ」は5割台前半（52.2%）にとどまり、「はい」も約4割（40.4%）みられます。

(5) 飲酒

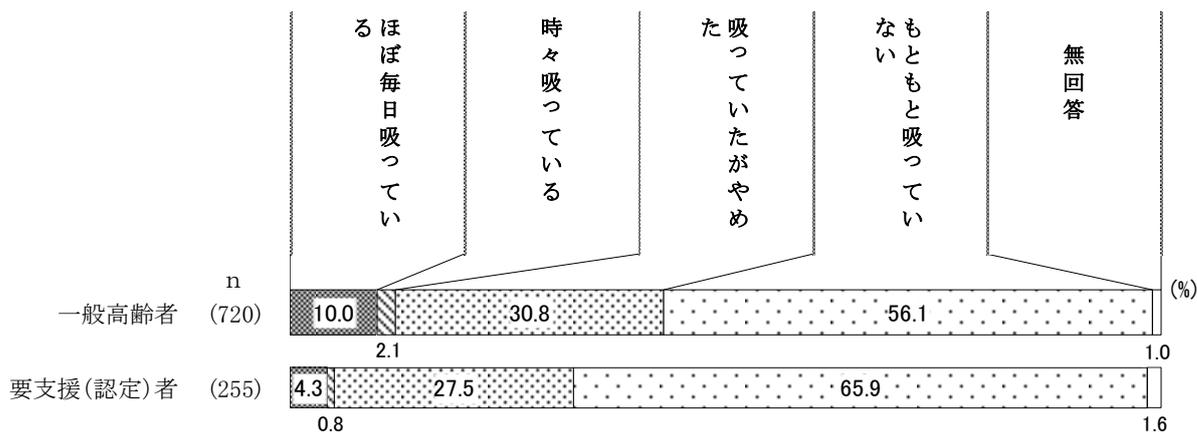
(5) お酒は飲みますか。



一般高齢者、要支援者ともに「もともと飲まない」（順に28.5%、52.9%）が最も多く、次いで「ほとんど飲まない」（順に28.2%、28.6%）が多くなっています。

(6) 喫煙

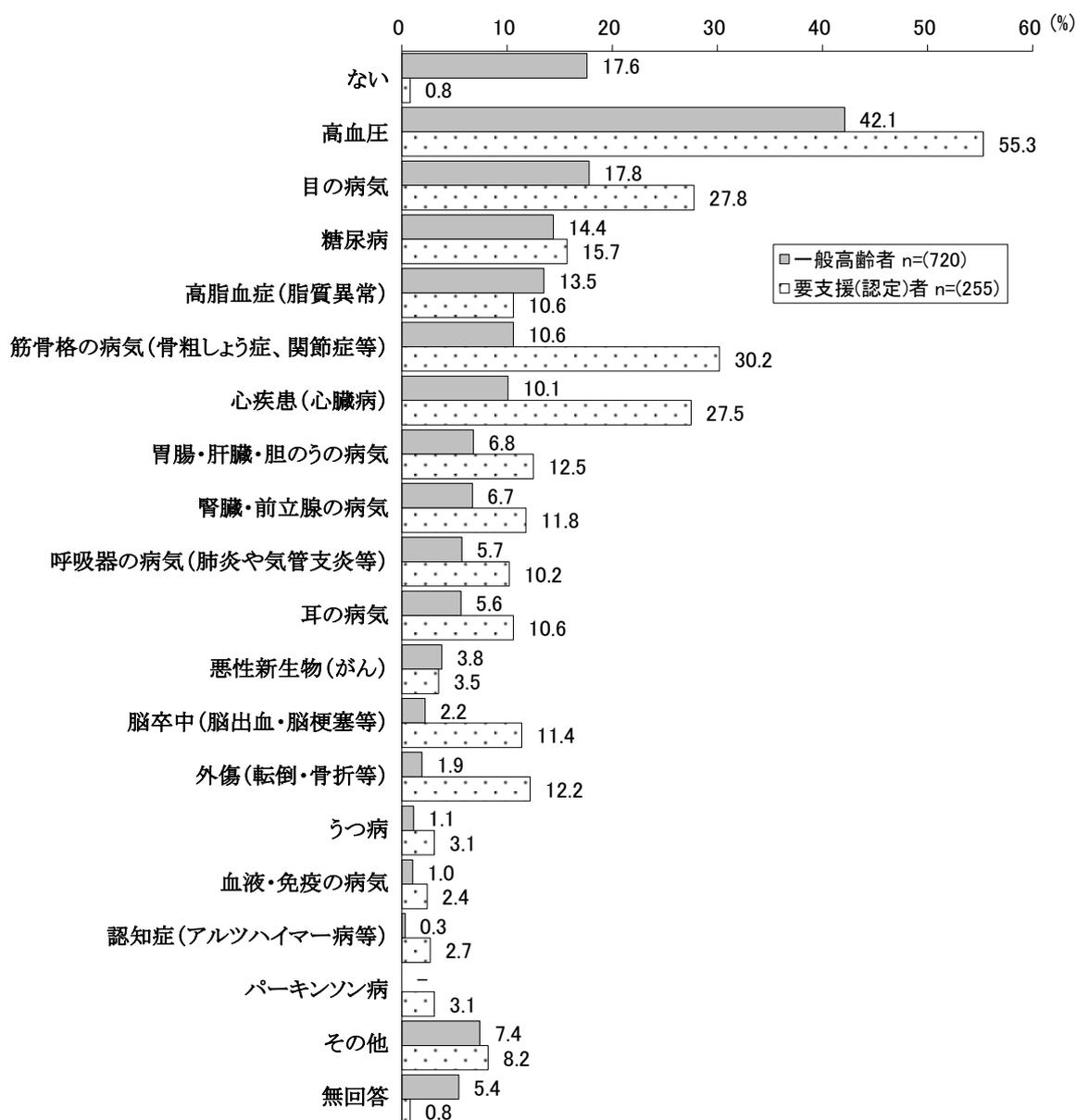
(6) タバコは吸っていますか。



一般高齢者、要支援者ともに「もともと吸っていない」（順に56.1%、65.9%）が最も多く、次いで「吸っていたがやめた」（順に30.8%、27.5%）が多くなっています。

（7）現在治療中、または後遺症のある病気

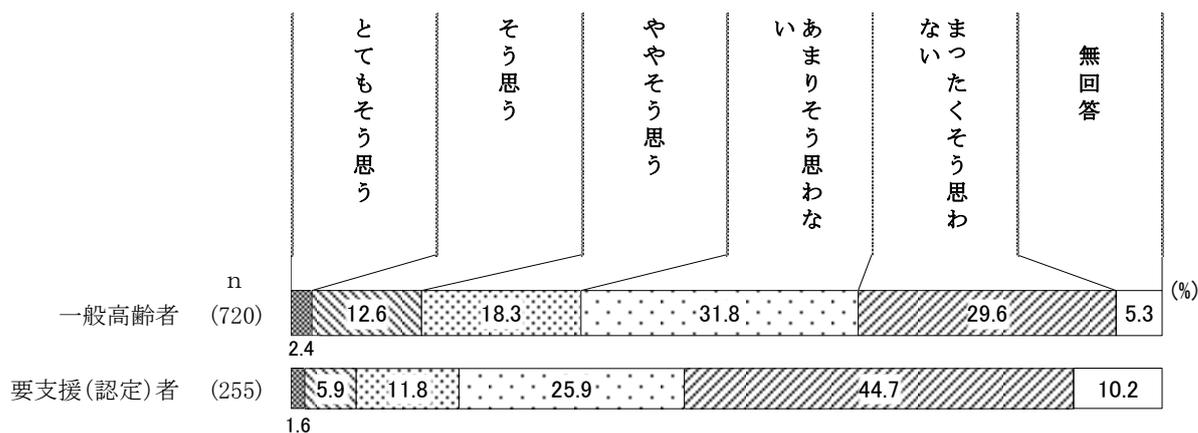
（7）現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。[○はいくつでも]



一般高齢者は「高血圧」が4割台前半（42.1%）で最も多く、「目の病気」（17.8%）、「ない」（17.6%）が続いています。要支援者は「高血圧」が5割台半ば（55.3%）で最も多く、「筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）」（30.2%）、「目の病気」（27.8%）が続いています。

（8）自分が地域の人から役割を期待されたり頼りにされたりしていると思う

（8）あなたは、お住まいの地域の人から何か役割を期待されたり頼りにされたりしていると思いますか（自分なりにできること。会・グループでの役や近所のちょっとしたお手伝いやお願い事など）。

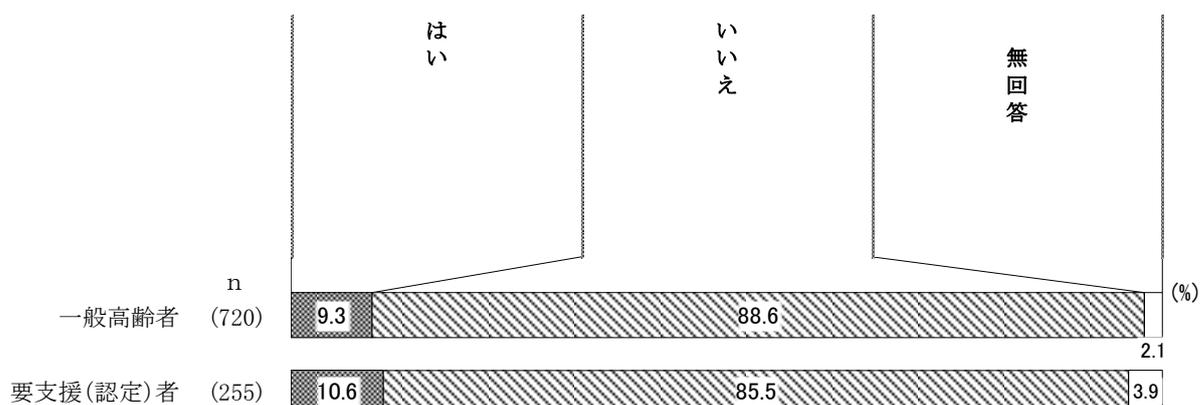


一般高齢者は「あまりそう思わない」が3割台前半（31.8%）で最も多くなっています。要支援者は「あまりそう思わない」が2割台半ば（25.9%）にとどまっており、「まったくそう思わない」が4割台前半（44.7%）で最も多くなっています。

## 8. 問8 認知症にかかる相談窓口の把握について

### (1) 認知症の症状又は家族の認知症の症状の有無

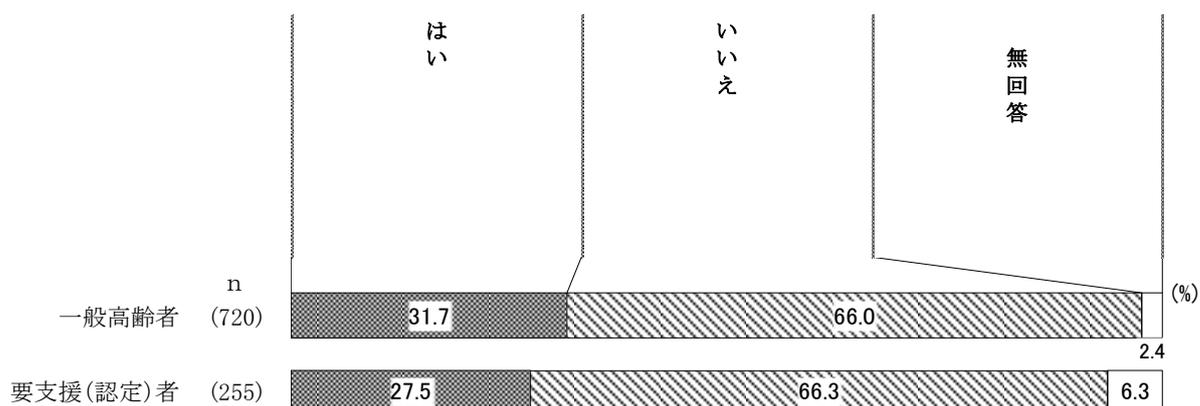
(1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか



一般高齢者、要支援者ともに「いいえ」（順に88.6%、85.5%）が最も多くなっています。

### (2) 認知症に関する相談窓口の認知度

(2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか

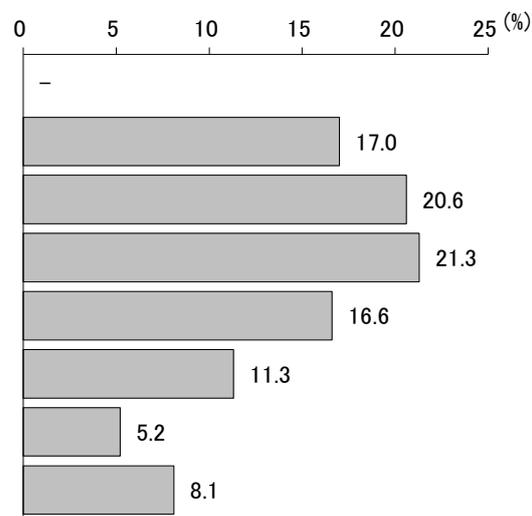


一般高齢者、要支援者ともに「いいえ」（順に66.0%、66.3%）が最も多くなっています。

## 9. 回答者の属性

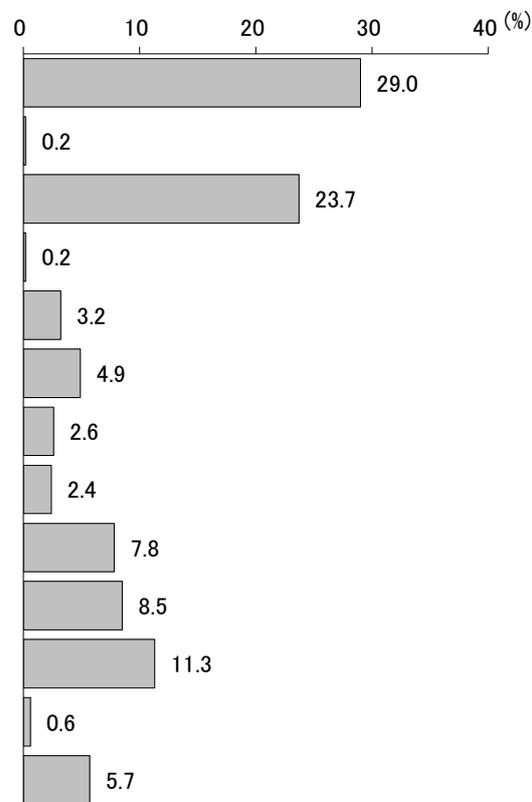
### (1) 年齢

	人数	構成比
64歳以下	-	-
65～69歳	178	17.0%
70～74歳	216	20.6%
75～79歳	223	21.3%
80～84歳	174	16.6%
85～89歳	118	11.3%
90歳以上	54	5.2%
無回答	85	8.1%



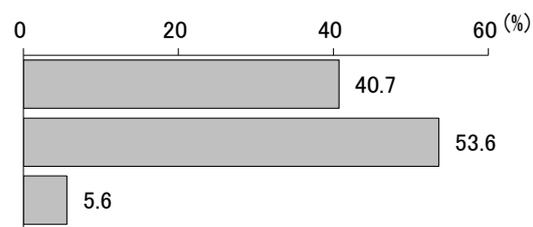
### (2) 居住地

	人数	構成比
大字熊川	304	29.0%
大字熊川二宮	2	0.2%
大字福生	248	23.7%
大字福生二宮	2	0.2%
牛浜	34	3.2%
志茂	51	4.9%
本町	27	2.6%
北田園	25	2.4%
南田園	82	7.8%
武蔵野台	89	8.5%
加美平	118	11.3%
東町	6	0.6%
無回答	60	5.7%



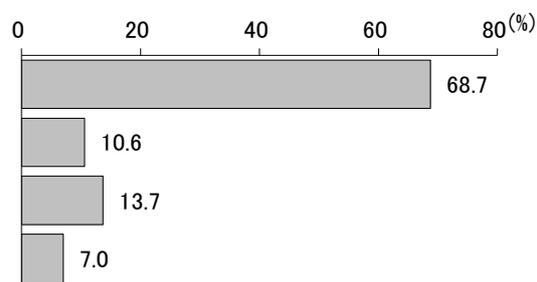
### （3）性別

	人数	構成比
男性	427	40.7%
女性	562	53.6%
無回答	59	5.6%



### （4）要介護度

	人数	構成比
認定は受けていない	720	68.7%
要支援1	111	10.6%
要支援2	144	13.7%
無回答	73	7.0%



要支援者の内訳は、「要支援1」が111人、「要支援2」が144人、合計で255人となります。

## 10. 自由意見

◎高齢者福祉や介護保険について、福生市へのご意見・ご要望や知りたい情報等がありましたら、ご自由にお書きください。

自由意見には 241 件の記述がありました。項目別にまとめると以下のようになります。

項目	件数
市等への要望	38
外出（の困難さ）、外出支援策について	35
介護保険料・サービス利用料について	25
今後（将来）への心配・不安	16
情報入手についてと情報提供に関する要望	14
介護保険制度・サービスへの謝辞	13
介護保険の制度自体について	12
当アンケート調査について	10
要介護等認定のあり方について	9
健康づくり・介護予防（健康寿命延伸）について	9
医療のあり方や医療に関する要望	8
年金収入（の少なさ）について	7
経済的な生活の苦しさ	6
地域における（高齢者等の）見守りについて	6
施設や高齢者の住まいについて	5
ボランティア活動について	5
デイサービスについて	4
市の介護保険等担当窓口の対応について	3
緊急時対策について	3
高齢者等の就労・仕事について	2
民生委員について	1
その他（市職員の一般的な接遇態度等への謝辞等）	23

## 代表的意見

## ○市等への要望 38 件

- ・市中の歩道や駅前等に長椅子が他の近隣、市町と比して少ないと思われる、又以前備えていた物を撤去している様にも思われる。その理由を市の広報等で知りたい。
- ・東京都シルバーパス発行場所が遠いので市役所で出来るとべんりです。宜しくお願い致します。
- ・夏の暑い時期に、公民館や地域会館の冷房の室を無料開放して下さい。

## 第2章 高齢者生活実態調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査）の結果

- ・住宅、マンション、アパート等々から必要以上に敷地からはみ出している、木々、植木等、大変通行の妨げになります。環境衛生課の方達の協力をお願い致します。

### ○外出（の困難さ）、外出支援策について 35件

- ・市の福祉バス、日曜日祝祭日運休でなければ市民会館その他公共施設でイベントがあるのに助かるのになあ・・・と思う事があります。
- ・免許返納後の生活がスムーズに過ごせる様に移動手段等々行政で考えて頂きたいと思います。
- ・病院の送迎をしてくれると助かる。
- ・福祉バスの時間表、出来れば夏の間だけ夕方の便をもう1本増やしてほしいです。

### ○介護保険料・サービス利用料について 25件

- ・介護保険が高すぎる。介護保険を使用しなかったらお金はもどらないのですか。
- ・施設に頼んで在宅歯科を利用していますが歯石をそうじしてもらっただけで5千円かかるのにはおどろきました。これからは高くてお願いできません。
- ・介護保険料は絶対あげないでほしい。

### ○今後（将来）への心配・不安 16件

- ・今は健康ですが、認知症等になった時が老々介護となるのが心配です。
- ・年齢が増えるに従ってだんだん生きにくくなって来ている様に思います。いろいろな（社会保障や経済（年金）を充実させて、心配なく、生きてゆける、社会を作ってもらいたいと思います。

### ○情報入手についてと情報提供に関する要望 14件

- ・高齢者用の特別な情報が欲しい。

### ○介護保険制度・サービスへの謝辞 13件

- ・介護保険べんり帳はとても分かり易く役立っています。これからも続けて欲しい。

### ○介護保険の制度自体について 12件

・身体が不自由になった時、自宅に居るのが一番落ち着くので、自宅で介護してくれる人（例えば配偶者、子供、嫁さん）に金銭的な援助を充分にしてくれる様にして欲しい。老人ホームや、病院の入居期限で転院の必要もないし、看護師介護士不足の解消にもなると思う。

### ○当アンケート調査について 10件

- ・こういう調査はありがたい。自己反省、自奮を促がしてくれる。